

[平成29年度 尼崎市提案型事業委託制度] 施策18「環境保全・創造」 目次

[単位:千円]

(中)事業コード	事務事業名	事業概要	事業費合計	28年度局名	28年度所属名	ページ	29年度局名	29年度所属名
4M1A	環境監視センター庁舎維持管理事業費	法定受託事務である常時監視業務を安定して行うため、開明庁舎内の環境監視センターの維持管理を行う	10,294	経済環境局	環境保全課	18 - 1	経済環境局	環境保全課
4N1A	自動車公害対策事業費	環境の保全のため、関係法令に基づく監視業務等を行い、自動車公害に係る大気汚染や騒音等対策を行う	31,949	経済環境局	環境保全課	18 - 3	経済環境局	環境保全課
4N1K	大気汚染対策事業費	環境の保全のため、関係法令に基づく監視業務等を行い、大気汚染対策や悪臭防止を行う	80,086	経済環境局	環境保全課	18 - 5	経済環境局	環境保全課
4N21	水質汚濁・土壌汚染対策事業費	環境の保全のため、関係法令に基づく監視業務等を行い、水質汚濁及び土壌汚染対策を行う	44,452	経済環境局	環境保全課	18 - 7	経済環境局	環境保全課
4N2A	騒音振動対策事業費	環境の保全のため、関係法令に基づく監視業務等を行い、騒音や振動対策を行う	20,690	経済環境局	環境保全課	18 - 9	経済環境局	環境保全課
4N2K	環境保全の啓発・活動支援事業費	日常生活から生じる環境負荷が原因となっている環境問題を解決するため、市民への普及啓発事業及び環境保全活動の支援事業を実施する	25,174	経済環境局	環境創造課 ほか	18 - 11	経済環境局	環境創造課 ほか
4N31	環境保全対策推進事業費	自然エネルギー等導入促進事業、立体緑化推進事業、環境マネジメントシステム推進事業など、市民・事業者・行政が協働して、地域における地球温暖化対策に取り組み、コンパクトで持続可能な低炭素都市を実現する	18,776	経済環境局	環境創造課	18 - 13	経済環境局	環境創造課
4N35	省エネルギー活動支援事業費	市内に省エネ設備導入を推進することで、市内のCO2削減及びエネルギーコスト削減に貢献するとともに、施工業者に対して、「尼崎市省エネ診断員」としてスキルアップを図ることで、事業の競争力強化に貢献するなど、環境と産業の共生に寄与する	3,838	経済環境局	環境創造課	18 - 15	経済環境局	環境創造課
4N37	環境モデル都市 グリーンビークル推進事業費	環境負荷軽減に有効なグリーンビークル(燃料電池自動車、電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車など)の普及を目指す、市内事業者へのグリーンビークルの導入支援や、普及啓発を行う	7,293	経済環境局	環境創造課	18 - 17	経済環境局	環境創造課
4N38	環境モデル都市 スマートコミュニティ推進事業費	環境モデル都市実現に向けて、再生可能エネルギーなどを活用し、エネルギーの消費を抑えるスマートコミュニティの構築と、地域におけるエネルギーマネジメントシステムを活用した夏期電力逼迫時のクールスポット(地域商店、商業施設など)への誘導など、地域経済の活性化につながる仕組みづくりに対し、支援を行う	11,588	経済環境局	環境創造課	18 - 19	経済環境局	環境創造課
4N4D	環境基金積立金	環境保全に係る事業を推進するため、団体等からの寄付金等を尼崎市環境基金へ積み立て、運用する	47,722	経済環境局	環境創造課	18 - 21	経済環境局	環境創造課
4N51	ひょうご環境創造協会等負担金	環境問題解決のための普及啓発及び行政間や事業者らとの情報共有やネットワークを形成するなど、各団体との連携を図る	1,303	経済環境局	環境創造課 ほか	18 - 23	経済環境局	環境創造課 ほか
4R1A	職員安全衛生事業費(環境事業担当)	環境事業担当職員の安全な職務遂行のため、労働安全衛生法第17条及び第24条に基づき、環境事業担当職員に対し、それぞれの職務内容に応じた手袋・安全靴及びマスクなど、労働安全衛生上必要な品目を貸与する	5,369	経済環境局	資源循環課	18 - 25	経済環境局	資源循環課
4R1K	産業廃棄物対策事業費	産業廃棄物処理業等の許可業務及び産業廃棄物の適正処理体制の構築により、生活環境の保全を図る	46,439	経済環境局	産業廃棄物対策担当	18 - 27	経済環境局	産業廃棄物対策担当
4R21	施設管理事業費(大高洲庁舎等)	大高洲庁舎・設備等の老朽化が進んでいるなか、適切な修繕及び工事を実施し業務に支障がないよう維持管理を行っている	70,367	経済環境局	資源循環課	18 - 29	経済環境局	資源循環課
4R2K	車両整備事業費(じんかい収集車両)	じんかい収集車両を安全且つ定期的に稼働させる必要があるため、適宜車両の点検や修繕等を行う	40,926	経済環境局	資源循環課	18 - 31	経済環境局	資源循環課
4R3A	広域廃棄物処分場建設委託事業費	大阪湾広域廃棄物物理処分整備事業に係る建設委託料	7,028	経済環境局	資源循環課	18 - 33	経済環境局	資源循環課
4R3K	尼崎環境財団補助金	(公財)尼崎環境財団が公益財団法人として安定的な経営基礎を確立するための人件費補助を行う	4,655	経済環境局	資源循環課	18 - 35	経済環境局	資源循環課
4R41	全国都市清掃会議等負担金	会議運営により、清掃事業の円滑な推進、住民の生活環境の向上、資源の有効利用の促進を図る	3,303	経済環境局	産業廃棄物対策担当 ほか	18 - 37	経済環境局	産業廃棄物対策担当 ほか
4S1A	ごみ減量・リサイクル推進事業費	エコあま君紙資源リサイクル事業、小学生向けごみ減量・リサイクル啓発事業、市民工房管理運営事業、一般廃棄物処理基本計画に基づく啓発事業により市民・事業者・行政によるごみ減量・リサイクル施策の展開を図る	34,044	経済環境局	資源循環課	18 - 39	経済環境局	資源循環課
4S1K	資源集団回収運動奨励金交付事業費	資源回収を実践した市民団体等に対し、奨励金を交付し、ごみ減量・リサイクルを促進する	28,199	経済環境局	資源循環課	18 - 41	経済環境局	資源循環課
4S2A	さわやか指導員制度事業費	ごみ減量・リサイクル及びごみ出しマナーの向上を図るため、さわやか指導員が市から情報や知識を得て、地域住民に対する啓発や情報提供等の活動を実施する	4,733	経済環境局	資源循環課	18 - 43	経済環境局	資源循環課
4S2K	ごみのないまちづくり事業費	不法投棄防止対策事業、まちなみ美化推進事業により市民・事業者との協働で、不法投棄防止対策やポイ捨て防止啓発を実施し、ごみのないまちづくりを推進する	127,907	経済環境局	業務課	18 - 45	経済環境局	業務課

(中)事業コード	事務事業名	事業概要	事業費合計	28年度局名	28年度所属名	ページ	29年度局名	29年度所属名
4S3K	じんかい収集事業費	直管地区から排出される一般家庭ごみを収集し、生活環境の保全・公衆衛生の向上を図る	811,917	経済環境局	業務課	18 - 47	経済環境局	業務課
4S3N	大型ごみ収集等事業費	大型ごみ及び臨時ごみ等について、随時受付の上、有料収集を行う	69,878	経済環境局	業務課	18 - 49	経済環境局	業務課
4S4A	じんかい収集等委託事業費	委託地区から排出される一般家庭ごみを収集し、生活環境の保全・公衆衛生の向上を図る	781,813	経済環境局	業務課	18 - 51	経済環境局	業務課
4T1A	し尿収集委託事業費	一般家庭からのし尿定期収集等を委託により行う	40,024	経済環境局	業務課	18 - 53	経済環境局	業務課
4T1K	公衆便所等清掃事業費	市内169ヶ所の公衆・公園等便所の清掃を行う	68,734	経済環境局	業務課	18 - 55	経済環境局	業務課
4U1A	施設維持管理事業費(クリーンセンター)	クリーンセンター各施設の維持及び運転管理による廃棄物の適正かつ安定的な処理を行う	137,470	経済環境局	クリーンセンター	18 - 57	経済環境局	クリーンセンター
4U1K	第1工場管理事業費	クリーンセンター第1工場で適正かつ安定した処理を行い、廃棄物の減量、減容化を図る	383,311	経済環境局	クリーンセンター	18 - 59	経済環境局	クリーンセンター
4U1P	第2工場管理事業費	クリーンセンター第2工場で適正かつ安定した処理を行い、廃棄物の減量、減容化を図る	978,483	経済環境局	クリーンセンター	18 - 61	経済環境局	クリーンセンター
4U2A	し尿処理施設管理事業費	汲み取りし尿及び浄化槽汚泥を適正に中間処理するための施設の維持管理を行う	35,494	経済環境局	クリーンセンター	18 - 63	経済環境局	クリーンセンター
4U2K	資源リサイクルセンター管理事業費	循環型社会に向けて、分別収集等により搬入された資源物につき、売買等資源化を行う	370,246	経済環境局	クリーンセンター	18 - 65	経済環境局	クリーンセンター
4U3A	焼却施設等整備事業費	クリーンセンター各施設の整備及び補修により、安定かつ円滑な処理、運転を実施する	574,422	経済環境局	クリーンセンター	18 - 67	経済環境局	クリーンセンター
4U3B	焼却施設等延命化事業費	時期焼却施設の整備時期を延伸するとともに、それまでの間、ごみ処理に遅延をもたらさないよう、各焼却施設等を適正に維持管理し、安定的な廃棄物処理をおこなう	475,890	経済環境局	クリーンセンター	18 - 69	経済環境局	クリーンセンター
4U41	汚染負荷量賦課金	汚染負荷量賦課金を申告・納付することにより、大気汚染等による公害被害者に補償する	8,103	経済環境局	クリーンセンター	18 - 71	経済環境局	クリーンセンター
6221	市民農園等運営事業費	市民に農作業体験の場を提供することにより、農業に対する理解を深めもらうとともに、農地保全を図りながら農業経営の安定化も図る	4,902	経済環境局	農政課	18 - 73	経済環境局	農政課
651A	農業公園管理事業費	農業公園の適正な維持管理により、都市内農地等の有効利用を図るとともに市民に憩いの場を提供する	31,297	経済環境局	農政課	18 - 75	経済環境局	農政課
803W	地盤沈下測量事業費	地盤高や地下水位を観測することにより、地下水のくみ上げ等による地盤沈下を未然に防ぐ	13,284	都市整備局	河港課	18 - 77	都市整備局	河港課
8K1K	河川愛護運動推進事業費	河川愛護団体に清掃に必要な物品を支給することで、その活動を支援する。また、河川清掃事業を実施して、河川愛護精神の高揚を図り、良好な河川環境を確保する	2,241	都市整備局	河港課	18 - 79	都市整備局	河港課
8P15	21世紀の尼崎運河再生プロジェクト事業費	尼崎臨海地域の貴重な地域資源である運河、河川等の魅力を高め、臨海地域の活性化を図る	9,263	都市整備局	公團計画・21世紀の森担当	18 - 81	都市整備局	公團計画・21世紀の森担当
8U29	尼崎21世紀の森構想推進事業費	市民・企業・行政らの参画・協働により、臨海地域を魅力と活力あるまちに再生する	7,654	都市整備局	公團計画・21世紀の森担当	18 - 83	都市整備局	公團計画・21世紀の森担当

## 平成29年度提案にあたっては・・・

募集要領を読み、制度を理解していただいた上で、「募集対象事業一覧」から提案を検討する事業を選びます

「募集対象事業一覧」には、事業名のほか、施策名、事業概要、事業費合計、所管局・課名、そして「提案型事業委託制度用事務事業シート」のページ番号が記載されています

「募集対象事業一覧」の内容を参考に、「提案型事業委託制度用事務事業シート」を確認し、各事業の実施内容等を把握します

1,003事業分の事務事業シートは、施策別にまとめられています。小事業単位の内容もこちらに記載があります

事務事業シートの中の関心のある事業について、提案書を作成する前に、担当課に、詳細な業務内容について確認を行います 4月10日(月)以降にお願いいたします

お手数ですが、確認にあたっては、まず、その事業を所管する局の代表番号におかけください。後に、所管課の担当から連絡があります

提案書の作成にあたっては、連絡の後、必ずメール・面談等で、事業の詳細を所管課に確認してください

【参考】「募集対象事業一覧」より

[ 尼崎市提案型事業委託制度 ] 平成29年度 公開対象事業一覧

[単位:千円]

施策名称	(中)事業 コード	事務事業名(中)事業名	事業概要	事業費合計 (27年度決算)	28年度局名	28年度所属名	ページ	29年度局名	29年度所属名
01 地域コミュニティ	1E1H	市政参画推進事業費	市民参加・参画の機会の充実に図り、市民・事業者・行政等の協議による市政運営を行う	13,991	市民協働局	協働・男女参画課 ほか	01 - 21	ひと咲きまち咲き担当局	ひと咲き施策推進課 ほか

各局室 代表番号

局	代表番号	局	代表番号
会計管理室	06-6489-6029 (審査担当)	秘書室	06-6489-6008 (秘書課)
危機管理安全局	06-6489-6564 (企画管理課)	企画財政局	06-6489-6129 (企画管理課)
ひと咲きまち咲き担当局(*)	06-6489-6153 (ひと咲き施策推進課)	総務局	06-6489-6169 (企画管理課)
資産統括局	06-6489-6222 (企画管理課)	市民協働局	06-6489-6143 (企画管理課)
健康福祉局	06-6489-6334 (企画管理課)	こども青少年本部事務局	06-6489-6149 (企画管理課)
経済環境局	06-6489-6444 (企画管理課)	都市整備局	06-6489-6461 (企画管理課)
消防局	06-6481-3962 (企画管理課)	教育委員会事務局	06-4950-5654 (企画管理課)
選挙管理委員会事務局	06-6489-6774 (事務局)	監査事務局	06-6489-6780 (事務局)
公平委員会事務局	06-6489-6169 (事務局)	農業委員会事務局	06-6489-6792 (事務局)

\*平成29年度新設局です

代表番号が繋がりにくい場合や、提案募集開始日(4月10日)前のご質問などは、  
制度担当(ひと咲き施策推進課) 06-6489-6153 へおかけください

## 事務事業シートの特記事項欄について

特記事項欄には、提案いただく際の注意事項等を記載しています。詳しくは所管課へのお問い合わせの際、ご確認ください

(特記事項欄)

- 既に指定管理者制度を導入している
- 既にプロポーザル方式で複数年の契約をしている
- 法令により実施主体に制限がある
- 既に事業が廃止されている(事業廃止予定を含む)
- 行政処分を伴う業務で、法の規制緩和が必要である
- 随意契約(少額随契除く)を行っている
- 特定随意契約(シルバー人材センター等)を行っている
- 政策的な選定方法で相手方を決定している
- その他

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	環境監視センター庁舎維持管理事業費	4M1A
根拠法令		
個別計画		
事業開始年度		
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	施設管理運営
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	05 環境保全総務費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境保全課
所属長名	新里 茂教		

## 事業概要

事業実施趣旨	開明庁舎のうち環境監視センター(旧公害監視センター)の維持管理を行う。
対象 (誰を・何を)	開明庁舎のうち環境監視センター部分
求める成果 (どのような状態にしたいか)	開明庁舎のうち環境監視センターの維持
事業概要	自動車公害、一般大気、水質等に依わる常時監視業務を安定して行うため、開明庁舎の維持管理を行う。
実施内容	<p>1 施設概要(環境監視センター使用部分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所在 開明庁舎3階</li> <li>・設備 事務室(2室)</li> <li>・面積 132.714m<sup>2</sup></li> <li>・管理 直営管理(中央地域振興センター)</li> </ul> <p>2 事業内容</p> <p>開明庁舎の維持管理に必要な経費を占有面積の割合(8.09%)等に応じて支払っている。</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	2,147	2,196	2,516	
需用費	1,579	1,552	1,659	光熱水費等
役務費	96	103	111	電話料
委託料	472	541	746	庁舎総合管理業務委託等
人件費 B	7,884	8,098	8,171	
職員人工数	1.06	1.01	1.01	
職員人件費	7,884	8,004	8,078	
嘱託等人件費	0	94	93	
合計 C(A+B)	10,031	10,294	10,687	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金	30	45	45	テレメーター管理委託金
市債				
その他				
一般財源	10,001	10,249	10,642	

中事業名	環境監視センター庁舎維持管理事業費	中事業コード	4M1A
------	-------------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
環境監視センター庁舎維持管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	2,196	所管課 環境保全課 06-6489-6305
			人件費 B	8,098	
			合計 C(A+B)	10,294	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			27年度決算		
			事業費 A	2,196	
			人件費 B	8,098	
		合計 C(A+B)	10,294		



# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	自動車公害対策事業費	4N1A
根拠法令	大気汚染防止法、騒音規制法等	
個別計画		
事業開始年度		
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	法定事業(一部法定外事業含む)
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境保全課
所属長名	新里 茂教		

## 事業概要

事業実施趣旨	過去の自動車公害に係わる大気汚染や騒音等から大きく改善された現在の環境を監視し、二度と公害を引き起こさないよう、ノーマイカーデーやエコドライブの普及啓発等を行い、公害の未然防止を図る。
対象 (誰を・何を)	事業者及び市民
求める成果 (どのような状態にしたいか)	関係法令に基づく監視業務等を継続し、環境の保全のため環境負荷の低減に努めていく。
事業概要	自動車公害に係わる大気汚染や騒音等について、環境の保全のため、常時監視業務や騒音等の測定を行う他、ノーマイカーデーの実施やエコドライブの普及啓発等を実施し、環境負荷の低減に努める。
実施内容	<p>法定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自動車排出ガス測定所(9ヶ所)での常時監視業務 ・測定局保守管理、測定値データ管理など</li> <li>主要幹線道路(16路線)における自動車排出ガス等測定業務 ・自動車排出ガス、騒音、振動の測定</li> <li>騒音測定データの面的評価による実態評価業務 ・幹線交通を担う道路の道路端から50m以内の住居等の環境基準の達成状況を評価</li> <li>特定建築物の届出及び指導 (H27届出件数: 6件20戸(H26: 4件57戸))</li> </ol> <p>法定外</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>国等に対する沿道環境の改善のための要望活動 ・環境省、国土交通省、阪神高速道路(株)に要望</li> <li>ノーマイカーデーの実施やエコドライブの普及啓発</li> <li>自動車公害に係る苦情・紛争の処理 (H27苦情件数: 2件(H26: 1件))</li> </ol>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	23,999	16,270	18,179	
需用費	1,898	1,827	2,176	消耗品費、光熱水費等
委託料	12,522	13,320	14,917	測定所保守管理業務委託等
役務費	584	493	478	検定手数料・回線使用料等
使用料及び賃借料	1,118	568	546	機器リース料等
その他	7,877	62	62	旅費、備品購入費、助成金等
人件費 B	15,951	15,679	15,642	
職員人工数	2.19	2.06	2.02	
職員人件費	15,951	15,679	15,455	
嘱託等人件費			187	
合計 C(A+B)	39,950	31,949	33,821	
Cの財源内訳				
国庫支出金	2,931	2,943	2,943	大気汚染測定網管理委託金
県支出金	1,161	0	0	低公害車導入事業費補助金等
市債	0			
その他	2,876	2,626	2,626	自動車排出ガス測定所管理受託収入等
一般財源	32,982	26,380	28,252	

中事業名	自動車公害対策事業費	中事業コード	4N1A
------	------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
自動車公害対策事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	16,270	法令により実施主体に制限がある行政処分を伴う業務で、法の規制緩和が必要である 測定所の保守管理など、委託可能な業務については民間委託を行っている。
			人件費 B	15,679	
			合計 C(A+B)	31,949	
					所管課 環境保全課 06-6489-6305
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	16,270	
			人件費 B	15,679	
			合計 C(A+B)	31,949	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	大気汚染対策事業費	4N1K
根拠法令	大気汚染防止法、悪臭防止法等	
個別計画	-	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	法定事業(一部法定外事業含む)
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境保全課
所属長名	新里 茂教		

## 事業概要

事業実施趣旨	過去の大気汚染から大きく改善された現在の環境を監視し、二度と公害を引き起こさないよう、工場や事業場、解体現場などへの立入検査等を行い、公害の未然防止を図る。
対象 (誰を・何を)	事業者及び市民
求める成果 (どのような状態にしたいか)	関係法令に基づく監視業務等を継続し、環境の保全のため環境負荷の低減に努めていく。
事業概要	大気環境の常時監視業務や、関係法令に基づくばい煙発生施設の届出の受理、立入検査、事業者への指導等を行い、公害の未然防止を図る。また、アスベストが使用されている建築物等の解体については、今後増加すると予想されていることから、解体現場への立入検査などにより事業者への指導を徹底することで、飛散事故の未然防止に努めている。
実施内容	<p>法定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一般環境大気測定所(3ヶ所)での常時監視業務</li> <li>ばい煙発生施設設置等に関する届出の受理、立入検査・測定等の業務(悪臭含む) (平成27年度届出件数:143件、立入検査:107件、測定:0件)</li> <li>ダイオキシン類対策特別措置法の届出の受理、立入検査・測定等の業務 (平成27年度届出件数:15件)</li> <li>アスベスト対策に係わる届出の受理、立入検査・測定等の業務 (平成27年度届出件数:367件、立入検査:656件、測定:55件)</li> <li>光化学スモッグに関する汚染物質の削減要請等業務 (平成27年度発令回数:0回)</li> </ol> <p>法定外</p> <p>大気汚染及び悪臭に係る苦情・紛争の処理 (平成27年度苦情及び相談件数:63件、現場調査:142件)</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	35,026	35,165	34,252	
需用費	5,039	6,106	5,480	消耗品費、光熱水費等
役務費	1,238	1,238	1,239	テレメーター回線使用料
委託料	23,110	23,218	24,478	測定所保守管理業務委託等
使用料及び賃借料	5,322	4,603	3,001	測定機器、環境情報システム等リース
その他	317	0	54	デジタル粉じん計購入(H26)、悪臭試験パネル謝礼
人件費 B	44,899	44,921	43,997	
職員人工数	6.48	5.57	5.44	
職員人件費	44,899	43,147	42,408	
嘱託等人件費	0	1,774	1,589	
合計 C(A+B)	79,925	80,086	78,249	
Cの財源内訳				
国庫支出金	3,877	3,889	3,878	大気汚染測定網管理委託金
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	76,048	76,197	74,371	



中事業名	大気汚染対策事業費	中事業コード	4N1K
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
大気汚染対策事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	35,165	法令により実施主体に制限がある行政処分を伴う業務で、法の規制緩和が必要である 測定所の保守管理など、委託可能な業務については民間委託を行っている。	所管課 環境保全課 06-6489-6305
			人件費 B	44,921		
			合計 C(A+B)	80,086		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
合計		27年度決算				
			事業費 A	35,165		
			人件費 B	44,921		
			合計 C(A+B)	80,086		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	水質汚濁・土壌汚染対策事業費	4N21
根拠法令	水質汚濁防止法、土壌汚染対策法等	
個別計画	-	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	法定事業(一部法定外事業含む)
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境保全課
所属長名	新里 茂教		

## 事業概要

事業実施趣旨	過去の水質汚濁および土壌汚染から大きく改善された現在の環境を監視し、二度と公害を引き起こさないよう、工場や事業場への立入検査等を行い、公害の未然防止を図る。
対象 (誰を・何を)	事業者及び市民
求める成果 (どのような状態にしたいか)	関係法令に基づく監視業務等を継続し、環境の保全のため環境負荷の低減に努めていく。
事業概要	水質汚濁の防止や土壌汚染対策について、環境の保全のため、常時監視業務や関係法令に基づく水質汚濁関連施設の届出の受理、立入検査、土壌汚染にかかわる土壌や地下水の有害物質の測定、調査、事業者への指導等を行い、公害の未然防止に努める。
実施内容	<p>法定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 公共用水域及び地下水の水質の汚濁の状況の常時監視業務 (公共用水域11地点、海域3地点、底質調査8ヶ所、地下水調査8ヶ所)</li> <li>2 水質汚濁関連施設の届出の受理、立入検査・測定等の業務 (平成27年度届出件数:388件、立入検査:244件、測定:98件)</li> <li>3 土壌汚染対策法等に基づく届出の受理、立入検査・測定等の業務 (平成27年度届出件数:63件、立入検査:53件、測定:11件)</li> <li>4 土壌汚染にかかわる土壌や地下水の有害物質の測定、調査、事業者への指導等の業務</li> </ol> <p>法定外 水質汚濁・土壌汚染に係る苦情・紛争の処理 (平成27年度苦情件数:23件、現場調査:19件)</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	4,869	7,046	6,791	
旅費	0	21	31	瀬戸内海環境保全知事・市長会議の出席
需用費	2,802	3,311	3,715	消耗品費等
委託料	1,782	2,585	2,759	公共用水採水業務委託等
使用料及び賃借料	285	285	286	海上監視艇傭船使用料等
備品購入費	0	844	0	ポータブル式自動採水器購入
人件費 B	36,821	37,406	38,790	
職員人工数	4.72	4.72	4.85	
職員人件費	36,821	37,406	38,790	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	41,690	44,452	45,581	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	440	900	240	汚染土壌処理業許可申請手数料
一般財源	41,250	43,552	45,341	

中事業名	水質汚濁・土壌汚染対策事業費	中事業コード	4N21
------	----------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
水質汚濁・土壌汚染対策事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	7,046	法令により実施主体に制限がある行政処分を伴う業務で、法の規制緩和が必要である 採水業務など、委託可能な業務については民間委託を行っている。	所管課 環境保全課 06-6489-6305
			人件費 B	37,406		
			合計 C(A+B)	44,452		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
合計			事業費 A	7,046		所管課
			人件費 B	37,406		
			合計 C(A+B)	44,452		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	騒音振動対策事業費	4N2A
根拠法令	騒音規制法、振動規制法等	
個別計画		
事業開始年度		
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	法定事業(一部法定外事業含む)
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境保全課
所属長名	新里 茂教		

## 事業概要

事業実施趣旨	過去の航空機騒音や新幹線の騒音および振動から大きく改善された現在の環境を監視し、さらなる改善に向けて国等に要望するとともに、工場や事業場、解体現場などからの騒音や振動の未然防止のため、対策の指導や立入検査等を行う。
対象 (誰を・何を)	事業者及び市民
求める成果 (どのような状態にしたいか)	関係法令に基づく監視業務等を継続し、環境の保全のため環境負荷の低減に努めていく。
事業概要	騒音・振動発生施設に関する届出や特定建設作業の届出等の受理、立入検査、事業者への指導等を行い、公害の未然防止に努める。また、鉄道関係に係わる騒音・振動や航空機騒音の環境監視を行い、近隣市と連携し国等への要望を行う。
実施内容	<p>法定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>特定建設作業に係わる届出の受理、立入検査、事業者への指導等の業務 (平成27年度届出件数:1,907件、立入検査:329件、測定:58件)</li> <li>騒音・振動発生施設に関する届出の受理、立入検査、事業者への指導等の業務 (平成27年度届出件数:181件、立入検査及び測定件数は上記に含む)</li> <li>新幹線に係わる騒音・振動の実態調査業務 (武庫、猪名寺、食満、小中島の4地区で計24地点にて騒音及び振動の測定を実施)</li> <li>航空機騒音の実態調査業務 (武庫支所の屋上にて騒音測定実施)</li> </ol> <p>法定外</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>国等に対する騒音・振動等の改善のための要望活動(新幹線関係、航空機関係) (新幹線関係要望先:環境省、国土交通省、JR西日本) (航空機関係要望先:国土交通省)</li> <li>騒音・振動全般に係わる苦情・紛争の処理 (平成27年度苦情件数:120件、現場調査:387件)</li> </ol>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	1,184	248	243	
需用費	180	242	243	消耗品等
役務費	15	0	0	測定器検定手数料等
備品購入費	989	0	0	騒音計3台
使用料及び賃借料	0	6	0	騒音振動連絡会会場使用料
人件費 B	20,862	20,442	21,111	
職員人工数	3.11	3.00	3.04	
職員人件費	20,862	20,442	21,111	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	22,046	20,690	21,354	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	22,046	20,690	21,354	

中事業名	騒音振動対策事業費	中事業コード	4N2A
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
騒音振動対策事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	248	法令により実施主体に制限がある 行政処分を伴う業務で、法の規制 緩和が必要である	環境保全課 所管課 06-6489-6305
			人件費 B	20,442		
			合計 C(A+B)	20,690		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
合計			事業費 A	248		
			人件費 B	20,442		
			合計 C(A+B)	20,690		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	環境保全の啓発・活動支援事業費	4N2K
根拠法令	環境教育等促進法	
個別計画	尼崎市環境基本計画(評価:有)	
事業開始年度	平成8年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向 (18-1) 環境の保全や創造に取り組む人やグループ、事業者のネットワークを広げ、市域での環境活動を活性化させる。

局	経済環境局	課	環境創造課、資源循環課	所属長名	吉岡 辰郎、檀野 浩司
---	-------	---	-------------	------	-------------

## 事業概要

事業実施趣旨	環境問題に先進的に取り組むまちになるためには、市民一人ひとりが環境に対する理解を深め、環境に配慮した行動を選択するとともに、市民や地域に対する情報の発信や共有化、ネットワークづくりが必要である。
対象 (誰を・何を)	市民、市民団体、学校、事業者
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市民が環境問題についての適切な情報、知識を得るとともに、環境意識の向上が図られ、自らが地域における環境保全活動の担い手となる。また、市民団体、学校、事業者など地域の各主体が、環境に配慮した行動を実践できるようなまちになる。
事業概要	「あまがさき環境オープンカレッジ推進事業」の事務局業務を委託(提案型事業委託)するとともに、環境問題に関する普及啓発事業及び環境保全活動への支援事業を実施する。
実施内容	<p>1 あまがさき環境オープンカレッジ推進事業(事務局業務:提案型事業委託)</p> <p>(1)主催講座 エコあまフェスタ2015(参加者2,835人)、打ち水大作戦inあまがさき2015(報告:市内22事業所、駅前イベント参加者:150人)、他 計31講座(参加者 計7,985人)</p> <p>(2)連携講座 環境バスツアー、自然エネルギー学校、他 計22講座(参加者 計353人)</p> <p>(3)環境情報誌「あまがさき通信」の発行 毎月号12回、特集号2回 等</p> <p>2 環境学習支援用品や図書等の整備 貸出件数:図書117冊、用品12件</p> <p>3 あまがさきの身近な自然写真展の開催及びカレンダーの作成 応募作品数 H23年度(279点)、H24年度(257点)、H25年度(275点)、H26年度(288点)、H27年度 430点(一般 251点、小学生 53点、ケータイ・スマホ 126点)、カレンダー4,000枚作成(うち1,500枚を一般配布)他 環境活動の活性化と情報発信等</p> <p>4 生ごみ処理機等購入費補助金制度 市民の資源化意識等環境問題への関心の高揚等を目的として、生ごみ処理機等の購入費を一部助成する。 〔補助件数〕平成23年度:29件、平成24年度:24件、平成25年度:30件、平成26年度:30件 平成27年度:29件 その他、レジ袋削減啓発事業/生ごみたい肥化講習会</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	14,059	10,275	11,956	
需用費	947	726	1,097	
委託料	12,450	8,808	10,125	
報償費	311	332	289	
負担金補助及び交付金	346	378	400	
その他	5	31	45	
人件費 B	12,571	14,899	18,155	
職員人工数	1.59	1.88	2.27	
職員人件費	12,571	14,899	18,155	
嘱託等人件費	0	0		
合計 C(A+B)	26,630	25,174	30,111	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	3,959	3,817	4,994	環境基金繰入金及び実費弁償
一般財源	22,671	21,357	25,117	



中事業名	環境保全の啓発・活動支援事業費	中事業コード	4N2K
------	-----------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
環境保全の啓発・活動支援事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	10,275	所管課 環境創造課 資源循環課 06-6489-6301 06-6409-1341
			人件費 B	14,899	
			合計 C(A+B)	25,174	
特記事項				随意契約(少額随契除く)を行っている 平成28年度提案型事業委託制度により事業の一部(あまがさき環境オープンカレッジ推進事業、図書等の貸出、環境活動団体ミーティング、生ごみたい肥化講習会)を委託している。(平成29年度～平成31年度) なお、生ごみ処理機等購入費補助金については、市の補助事業である。	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
合計		27年度決算			
			事業費 A	10,275	
			人件費 B	14,899	
			合計 C(A+B)	25,174	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	環境保全対策推進事業費	4N31
根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律	
個別計画	第2次尼崎市地球温暖化対策地域推進計画(評価:有)	
事業開始年度	平成19年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境創造課
所属長名	吉岡 辰郎		

## 事業概要

事業実施趣旨	地球温暖化問題は人類の喫緊の課題であり、本市においても、地方公共団体実行計画(区域施策編、事務事業編)を策定し、CO2削減に取り組む。CO2削減方策としては、再生可能エネルギーの普及や省エネルギーに向けた取組などに重点が置かれている。
対象 (誰を・何を)	市民、事業者、行政
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市民、事業者、行政が協働して地域における地球温暖化対策に取り組み、市民一人ひとりのライフスタイルの変革や、環境関連産業の活性化などが進んだ「ECO未来都市あまがさき」を実現する。
事業概要	地球温暖化対策地域推進計画に基づき、市内の温室効果ガス排出量を把握するとともに、市民・事業者への普及啓発事業等を実施する。また、市の事業活動における環境負荷の継続的な低減や良好な環境の創造を推進するため尼崎市環境マネジメントシステムを運用する。
実施内容	<p>1 自然エネルギー等導入促進事業(平成23年度～)平成27年度事業費326千円 太陽光発電の普及促進と災害時での非常用電源の確保を図るため、公共施設での屋根貸し事業を行ったところ、1施設について事業協定を締結し、平成28年度中に前年度の2施設と合わせ、合計約81.4kWの設備が設置される予定である。また、太陽光発電をPRするため、事業実施施設に掲げる横断幕を4枚作成した。</p> <p>2 立体緑化推進事業(平成19年度～)平成27年度事業費2,901千円 学校園等で壁面緑化を実施。(1)市内保育所、幼稚園、小学校等87施設にゴーヤ苗約1,400株・種28袋・肥料90袋配布。(2)3回の緑化講習会に83人参加。</p> <p>3 環境マネジメントシステム推進事業(平成19年度～)平成27年度事業費1,255千円 市の事務・事業が環境に与える負荷の低減等を図るため、本システムにより、効率的な管理と継続的な改善を行う。</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	4,861	4,482	4,258	
需用費	332	445	742	横断幕、ポスター・チラシ等の作成
委託料	4,288	3,985	3,371	立体緑化・環境マネジメントシステム
報償費	41	42	102	
使用料及び賃借料	200	10	43	
人件費 B	25,273	14,294	16,103	
職員人工数	3.11	1.72	1.89	
職員人件費	24,588	13,631	15,116	
嘱託等人件費	685	663	987	
合計 C(A+B)	30,134	18,776	20,361	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	3,721	3,227	2,569	環境基金繰入金
一般財源	26,413	15,549	17,792	

中事業名	環境保全対策推進事業費	中事業コード	4N31
------	-------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
環境マネジメントシステム推進事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	1,255	その他 市の事務事業の環境負荷をマネジメントする事業である。 H29年度～中事業名を「温暖化対策推進事業費」に名称変更
			人件費 B	8,355	
			合計 C(A+B)	9,610	
					所管課 環境創造課 06-6489-6301
小事業名		27年度決算		特記事項	
自然エネルギー等導入促進事業費	小事業枝番号	2	事業費 A	326	その他 H29年度～中事業名を「温暖化対策推進事業費」に名称変更
			人件費 B	3,741	
			合計 C(A+B)	4,067	
					所管課 環境創造課 06-6489-6301
小事業名		27年度決算		特記事項	
立体緑化推進事業費	小事業枝番号	3	事業費 A	2,901	その他 H29年度～中事業名を「温暖化対策推進事業費」に名称変更
			人件費 B	2,198	
			合計 C(A+B)	5,099	
					所管課 環境創造課 06-6489-6301
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
合計		27年度決算			
			事業費 A	4,482	
			人件費 B	14,294	
			合計 C(A+B)	18,776	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	省エネルギー活動支援事業費	4N35
根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律	
個別計画	尼崎市地球温暖化対策地域推進計画	
事業開始年度	平成26年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	環境創造課	所属長名	吉岡 辰郎
---	-------	---	-------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	市内事業者の省エネ設備導入を促進することで、市域内のCO2削減及びエネルギーコスト削減を図るとともに、設備施工業者に対しても、「尼崎市省エネ診断員」としてスキルアップを図ることで、市内事業者の競争力強化に貢献するなど、環境と産業の共生に寄与する。
対象 (誰を・何を)	市内中小企業
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市内中小企業が効果的に省エネ設備を導入することで、市域内のCO2が削減されるとともに、省エネ関連事業に携わる事業者の競争力が強化され、市内経済が活性化されている。
事業概要	市内の省エネ設備導入を促進することで、市域内のCO2及びエネルギーコスト削減を図るとともに、設備施工業者に対しても、「尼崎市省エネ診断員」としてスキルアップを図ることで、企業の競争力強化に貢献し、環境と産業の共生に寄与する。また、「尼崎市省エネ診断員」となるために必要な資格等の取得についても支援を行う。
実施内容	<p>1 無料省エネ診断の受診促進 市内中小企業を対象に、無料省エネ診断を周知し、受診の促進を図る。また、市内企業を対象とした省エネセミナーを実施する。 (省エネセミナー参加者 29人)</p> <p>2 尼崎市省エネ診断員の育成 エネルギー管理士等の資格保有者を対象に、登録制の「尼崎市省エネ診断員」制度を運用する。「尼崎市省エネ診断員」の提案に基づく設備導入については、中小企業エコ活動総合支援事業の設備導入補助の対象とする。 (尼崎市省エネ診断員の登録者 5人【参考】尼崎市省エネ診断員の提案による設備導入補助利用件数 15件) また、新たに、エネルギー管理士、エネルギー診断プロフェッショナルの資格を取得するとともに、「尼崎市省エネ診断員」制度に登録した者に、受験料の1/2(最大35千円)を補助する。 (補助件数 1件)</p>

## 事業費

(単位:千円)

		26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	事業費 A	41	84	328	
	需用費	41	62	13	リーフレット作成
	負担金補助及び交付金	0	22	315	講習受講費補助
人件費 B	人件費 B	4,164	3,754	2,429	
	職員人工数	0.44	0.39	0.22	
	職員人件費	3,479	3,091	1,760	
	嘱託等人件費	685	663	669	
合計 C(A+B)	4,205	3,838	2,757		
Cの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	その他	41	84	328	環境基金繰入金
一般財源	4,164	3,754	2,429		

中事業名	省エネルギー活動支援事業費	中事業コード	4N35
------	---------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
省エネルギー活動支援事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	84	その他 H29年度から事業を一部拡充
			人件費 B	3,754	
			合計 C(A+B)	3,838	
					所管課 環境創造課 06-6489-6301
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
合計		27年度決算			
			事業費 A	84	
			人件費 B	3,754	
			合計 C(A+B)	3,838	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	環境モデル都市 グリーンビークル推進事業費	4N37
根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律	
個別計画	尼崎市地球温暖化対策地域推進計画	
事業開始年度	平成27年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。
---------	---

局	経済環境局	課	環境創造課	所属長名	吉岡 辰郎
---	-------	---	-------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	化石燃料の枯渇や地球温暖化問題、大気汚染の対策として、化石燃料の使用をゼロまたは大幅に減らして環境負荷を低減するグリーンビークル(燃料電池自動車(FCV)、電気自動車(EV)、ハイブリッド自動車(HV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)など)の普及を目指す。
対象 (誰を・何を)	事業者、市民
求める成果 (どのような状態にしたいか)	多様なグリーンビークルについて、それぞれの特徴に応じた活用が進み、低炭素社会、水素社会が構築されている。
事業概要	化石燃料の枯渇や地球温暖化問題、大気汚染の対策として、化石燃料の使用をゼロまたは大幅に減らして環境負荷を和らげるグリーンビークル(FCV、EV、HV、PHVなど)の普及を目指し、事業者へのグリーンビークルの導入支援など普及啓発を行う。
実施内容	<p>1 グリーンビークルの推進</p> <p>(1) 運送事業者を対象としたグリーンビークル導入補助(緑ナンバー) 国土交通省、兵庫県と協調補助 天然ガストラック(4t未満) 7台 938千円 ハイブリッドトラック(4t未満) 10台 1,300千円</p> <p>(2) 事業者を対象としたグリーンビークル導入補助(白・黄ナンバー) 兵庫県と協調補助 燃料電池自動車(FCV) 2台 1200千円 電気自動車(EV) 1台 250千円</p> <p>(3) 尼崎市燃料電池自動車シンポジウムの開催 開催日:平成27年5月21日 場所:尼崎市中小企業センター 講演者:近畿経済産業局、岩谷産業(株)、トヨタ自動車(株) 参加者:149人</p> <p>2 事業者の電気自動車用充電器設置の推進 公共性を有すると認められる充電器を設置したものに、導入費用の一部を補助し、EVの普及を推進する。 補助実績0件</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	0	4,202	16,665	
報償費		27	0	シンポジウム講演者報償費
需用費		210	157	
役務費		131	166	市内グリーンビークル保有台数調査
使用料及び賃借料		146	0	シンポジウム会場使用料
負担金補助及び交付金		3,688	16,342	グリーンビークル導入補助
人件費 B	0	3,091	3,788	
職員人工数		0.39	0.39	
職員人件費		3,091	3,119	
嘱託等人件費			669	
合計 C(A+B)	0	7,293	20,453	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金		1,841	3,871	
市債				
その他		1,239	11,423	
一般財源	0	4,213	5,159	



中事業名	環境モデル都市 グリーンビークル推進事業費	中事業コード	4N37
------	-----------------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
グリーンビークルの推進	小事業枝番号	1	事業費 A	3,981	環境創造課 所管課 06-6489-6301
			人件費 B	2,061	
			合計 C(A+B)	6,042	
小事業名		27年度決算		特記事項	
事業者の電気自動車用充電器設置の推進	小事業枝番号		事業費 A	221	環境創造課 所管課 06-6489-6301
			人件費 B	1,030	
			合計 C(A+B)	1,251	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	4,202	
			人件費 B	3,091	
			合計 C(A+B)	7,293	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	環境モデル都市 スマートコミュニティ推進事業費	4N38
根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律	
個別計画	尼崎市地球温暖化対策地域推進計画	
事業開始年度	平成27年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境創造課
所属長名	吉岡 辰郎		

## 事業概要

事業実施趣旨	環境モデル都市実現に向けて、再生可能エネルギーなどを最大限活用し、エネルギーの消費を最小限に抑えるスマートコミュニティ(以下スマコミ)の構築と、地域経済の活性化につながる仕組みづくりを目指す。スマコミは、街の価値を高め、環境意識の高い市民の定住・転入の促進にもつながる。
対象 (誰を・何を)	開発事業者、市民等
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市内においてエネルギーマネジメント(以下AEMS)が進み、地域の電力消費が抑制されることで、低炭素社会が形成される。また、地域経済の好循環が生まれることで、エネルギーコストも抑えられる。最終的には住みやすい街として、市人口が増加していく。
事業概要	環境モデル都市の実現に向けて、再生可能エネルギーなどを最大限活用し、エネルギーの消費を最小限に抑えるスマコミの構築と、AEMSを活用した夏期電力逼迫時のクールスポット(地域商店、商業施設など)への誘導など、地域経済の活性化につながる仕組みづくりに対し、支援を行う。
実施内容	スマコミの構築と地域経済の活性化につながる仕組みづくりに対し、支援を行う。 1 HEMS等導入補助 (1)対象:開発事業者 (2)要件:原則1ha以上の住宅開発に際し、ホームエネルギーマネジメントシステム(以下HEMS)を導入し、AEMSに関する取組を実施するとともに、それらを活用した地域経済の活性化につながる取組を実施する。補助対象者には、一定期間電力逼迫時のデマンドレスポンスの実施と電力消費量のデータ提供を義務付ける。 (3)補助金額:HEMS、AEMSの導入、それらを活用した地域経済の活性化につながる取組を実施した住宅開発において、1戸あたり30千円を補助する。 (4)平成27年度補助実績 277戸 8310千円 2 スマコミの周知、啓発 スマコミの考え方を広め、理解を深めるために、尼崎市ホームページや環境イベントなどを通して周知、啓発を行う。

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	0	8,310	22,877	
需用費		0	377	
負担金補助及び交付金		8,310	22,500	HEMS等導入補助
人件費 B	0	3,278	4,188	
職員人工数		0.33	0.44	
職員人件費		2,615	3,519	
嘱託等人件費		663	669	
合計 C(A+B)	0	11,588	27,065	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他		8,310	22,877	
一般財源	0	3,278	4,188	

中事業名	環境モデル都市 スマートコミュニティ推進事業費	中事業コード	4N38
------	-------------------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
環境モデル都市 スマートコミュニティ推進事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	8,310	その他 H28年度から事業を一部拡充
			人件費 B	3,278	
			合計 C(A+B)	11,588	
					所管課 環境創造課 06-6489-6301
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
合計		27年度決算			
			事業費 A	8,310	
			人件費 B	3,278	
			合計 C(A+B)	11,588	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	環境基金積立金	4N4D
根拠法令	尼崎市環境基金条例	
個別計画	-	
事業開始年度	平成8年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	内部管理事業
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	環境創造課
所属長名	吉岡 辰郎		

## 事業概要

事業実施趣旨	地域における環境保全活動に要する財源を安定的に確保する必要がある。			
対象 (誰を・何を)	市民			
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市民の環境問題に関する知識の普及その他環境保全活動を継続的に推進する。			
事業概要	環境保全に係る事業を推進するため、団体等からの寄付金等を尼崎市環境基金へ積み立て運用する。			
実施内容	(千円)			
	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	積立額	37,463	41,144	35,195
	取り崩し額	29,629	35,485	72,500
	基金残高 (当該年度の積立、取崩後)	689,268	694,926	657,621
	運用収入	4,863	4,855	170
	環境基金から生じた運用益により、環境保全の啓発・活動支援事業を実施している。 また、環境基金の取り崩しを行い、自然エネルギー等導入促進事業等の環境保全対策推進事業を実施している。			

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	37,463	41,144	35,195	
積立金	37,463	41,144	35,195	
人件費 B	3,083	6,578	3,999	
職員人工数	0.39	0.83	0.50	
職員人件費	3,083	6,578	3,999	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	40,546	47,722	39,194	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	37,463	41,144	35,195	寄付金等
一般財源	3,083	6,578	3,999	

中事業名	環境基金積立金	中事業コード	4N4D
------	---------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
環境基金積立金	小事業枝番号	1	事業費 A	41,144	法令により実施主体に制限がある 基金の積立は市が行う事務である。
			人件費 B	6,578	
			合計 C(A+B)	47,722	
	所管課				環境創造課 06-6489-6301
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	41,144	
			人件費 B	6,578	
			合計 C(A+B)	47,722	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	ひょうご環境創造協会等負担金	4N51
根拠法令		
個別計画		
事業開始年度		
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	補助金・負担金
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	20 環境保全費
目	10 環境対策費

施策の展開方向 (18-1) 環境の保全や創造に取り組む人やグループ、事業者のネットワークを広げ、市域での環境活動を活性化する。

局	経済環境局	課	環境創造課、環境保全課	所属長名	吉岡 辰郎、新里 茂教
---	-------	---	-------------	------	-------------

## 事業概要

事業実施趣旨	地球温暖化など、地球規模から地域レベルまでの幅広い環境問題の解決のため、広域的な視点からの普及啓発や、行政間や事業者らとの情報共有やネットワーク形成などの連携が必要である。																													
対象 (誰を・何を)	職員及び事業者																													
求める成果 (どのような状態にしたいか)	地球温暖化など、地球規模から地域レベルまでの幅広い環境問題の解決のため、広域的な視点からの普及啓発や、行政間や事業者らとの情報共有やネットワーク形成などの連携を図る。																													
事業概要	ひょうご環境創造協会会費 環境適合型社会の形成を目指し、環境に関する実践活動の促進及び調査・研究等を行う同協会に対し、負担金を支出する。 その他環境関係団体等に係る負担金、分担金及び会費																													
実施内容	<p style="text-align: center;">内 訳 <span style="float: right;">単位:円</span></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1</td> <td>ひょうご環境創造協会会費</td> <td>240,000</td> <td rowspan="3">} 環境創造課</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>兵庫県フロン回収・処理推進協議会会費</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>エネルギー管理講習出席者負担金</td> <td>17,100</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ひょうご環境保全連絡会会費</td> <td>40,000</td> <td rowspan="6">} 環境保全課</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>武庫川流域環境保全協議会分担金</td> <td>35,000</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>大阪湾環境保全協議会分担金</td> <td>75,000</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>瀬戸内海環境保全知事・市長会議分担金</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>(社)瀬戸内海環境保全協会会費</td> <td>360,000</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>大阪国際空港周辺都市対策協議会分担金</td> <td>67,600</td> </tr> </table>	1	ひょうご環境創造協会会費	240,000	} 環境創造課	2	兵庫県フロン回収・処理推進協議会会費	30,000	3	エネルギー管理講習出席者負担金	17,100	4	ひょうご環境保全連絡会会費	40,000	} 環境保全課	5	武庫川流域環境保全協議会分担金	35,000	6	大阪湾環境保全協議会分担金	75,000	7	瀬戸内海環境保全知事・市長会議分担金	200,000	8	(社)瀬戸内海環境保全協会会費	360,000	9	大阪国際空港周辺都市対策協議会分担金	67,600
1	ひょうご環境創造協会会費	240,000	} 環境創造課																											
2	兵庫県フロン回収・処理推進協議会会費	30,000																												
3	エネルギー管理講習出席者負担金	17,100																												
4	ひょうご環境保全連絡会会費	40,000	} 環境保全課																											
5	武庫川流域環境保全協議会分担金	35,000																												
6	大阪湾環境保全協議会分担金	75,000																												
7	瀬戸内海環境保全知事・市長会議分担金	200,000																												
8	(社)瀬戸内海環境保全協会会費	360,000																												
9	大阪国際空港周辺都市対策協議会分担金	67,600																												

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	1,065	1,065	1,059	
負担金補助及び交付金	1,065	1,065	1,059	
人件費 B	237	238	240	
職員人工数	0.03	0.03	0.03	
職員人件費	237	238	240	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	1,302	1,303	1,299	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	1,302	1,303	1,299	



中事業名	ひょうご環境創造協会等負担金	中事業コード	4N51
------	----------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
ひょうご環境創造協会等負担金	小事業枝番号	1	事業費 A	1,065	その他 市が会員となっている協議会等にかかる負担金等
			人件費 B	238	
			合計 C(A+B)	1,303	
		所管課	環境創造課 環境保全課		06-6489-6301 06-6489-6305
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
		所管課			
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
		所管課			
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
		所管課			
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
		所管課			
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
		所管課			
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
		所管課			
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	1,065	
			人件費 B	238	
			合計 C(A+B)	1,303	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	職員安全衛生事業費	4R1A
根拠法令	労働安全衛生法、労働安全衛生規則 等	
個別計画	-	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	内部管理事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	05 清掃総務費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	資源循環課
所属長名	檀野 浩司		

## 事業概要

事業実施趣旨	環境事業担当(資源循環課・業務課・クリーンセンター)職員の安全な職務遂行のため、労働安全衛生法第17条及び第24条に基づき、当該職員に対し、それぞれの職務内容に応じた手袋・安全靴及びマスクなど、労働安全衛生上必要な品目を貸与する。
対象 (誰を・何を)	職員(環境事業担当)
求める成果 (どのような状態にしたいか)	環境事業担当職員の労働災害等を防止する。
事業概要	環境事業担当職員の職務遂行に際して、手袋・安全靴等を貸与することにより、労働安全衛生の向上を図る。
実施内容	<p>・労働安全衛生法第17条及び第24条において事業者等の責務として、労働災害を防止するための必要な措置等を講ずることと定められている。現在、安全保護具については、労働災害の防止・リスクアセスメント・職場巡視等を行う環境事業担当安全衛生委員会、及び環境事業担当貸与品検討協議会で、見直しや新たな必要性を検討しながら、環境事業担当貸与品検討協議会要綱に基づき、職員の職務に応じて必要な品目、数量を貸与している。</p> <p>・新規採用者、異動者、臨時職員等については各職務毎に初期貸与として固定品目を貸与している。</p> <p>・全20品目 手袋類8 マスク類3 運動靴(長靴含)3 安全靴類5 雨合羽1</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	3,256	3,229	3,167	
需用費	3,256	3,229	3,167	貸与品等
人件費 B	2,135	2,140	2,639	
職員人工数	0.27	0.27	0.33	
職員人件費	2,135	2,140	2,639	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	5,391	5,369	5,806	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	5,391	5,369	5,806	

中事業名	職員安全衛生事業費	中事業コード	4R1A
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
職員安全衛生事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	3,229	法令により実施主体に制限がある  労働安全衛生法における事業者の責務として、労働安全を確保するため
			人件費 B	2,140	
			合計 C(A+B)	5,369	
					所管課 資源循環課
					問合せ先 06-6409-1341
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A	0	
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
合計		27年度決算			
			事業費 A	3,229	
			人件費 B	2,140	
			合計 C(A+B)	5,369	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	産業廃棄物対策事業費	4R1K
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
個別計画		
事業開始年度	昭和46年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	法定事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	05 清掃総務費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	産業廃棄物対策担当	所属長名	後藤 修志
---	-------	---	-----------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	安全かつ適正に産業廃棄物を処理することができるような体制を整備すべく、これまで不適正処理対策を内容とする規制の強化を「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等により行ってきたところである。 排出事業者による適正な処理の確保、産業廃棄物処理施設の維持管理対策の強化、産業廃棄物処理業の優良化の推進等長期的な産業廃棄物の適正処理体制を構築し、循環型社会づくりを、引き続き、進めていく必要がある。
対象 (誰を・何を)	産業廃棄物処理業者及び産業廃棄物排出事業者等
求める成果 (どのような状態にしたいか)	長期的な産業廃棄物の適正処理体制を構築し、循環型社会をつくる。
事業概要	産業廃棄物処理業及び産業廃棄物処理施設の許可を行うとともに、排出事業者及び処理業者に対し産業廃棄物の適正処理の指導、監督及び啓発等により、生活環境の保全を図る。
実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物処理業等の許可業務を行う。</li> <li>排出事業者、許可業者への立入調査等により、産業廃棄物の適正処理の徹底・促進を図る。</li> <li>使用済自動車引取業及びフロン類回収業の登録並びに解体業及び破砕業の許可を行うとともに、立入調査等により適正処理の徹底を図る。</li> <li>焼却施設における排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果の徴収等を行い、基準を満たすよう排出事業者及び許可業者を指導する。</li> <li>建設リサイクル法に基づき、建設系廃棄物の不適正処理の防止に向けた指導を行う。</li> <li>廃棄物処理研修会の開催及び「適正処理パンフレット」の発行等により、排出事業者及び許可業者への指導啓発を行う。</li> <li>PCB特措法に基づき、PCB廃棄物の適正保管及び適正処理の促進を図る。</li> <li>東海岸町地先埋立事業にあたり、生活環境に支障を生ずることなく事業を進めるため、処分場及び基地等を監視する。</li> <li>産業廃棄物の不法投棄防止等適正処理の確保を図るため、排出事業者に対して、産業廃棄物管理票(マニフェスト)の使用の指導を行う。</li> </ol>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	2,690	2,762	3,161	
旅費	95	50	154	会議出席旅費等
需用費	370	487	437	消耗品費等
委託料	2,225	2,225	2,520	報告書徴収入力業務委託等
報償費	0	0	50	委員謝礼
人件費 B	46,915	43,677	44,075	
職員人工数	6.00	5.00	5.00	
職員人件費	44,957	39,625	39,990	
嘱託等人件費	1,958	4,052	4,085	
合計 C(A+B)	49,605	46,439	47,236	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	4,314	3,944	3,813	廃棄物処理業等許可申請手数料
一般財源	45,291	42,495	43,423	

中事業名	産業廃棄物対策事業費	中事業コード	4R1K
------	------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
産業廃棄物対策事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	2,762	法令により実施主体に制限がある 産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律等関係法令により、実施主体は市と定められているが、可能な部分については民間委託を行っている。
			人件費 B	43,677	
			合計 C(A+B)	46,439	
					所管課 06-6489-6310
産業廃棄物対策事業費					
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	2,762	
			人件費 B	43,677	
			合計 C(A+B)	46,439	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	施設管理事業費	4R21
根拠法令	浄化槽法、消防法、水道法等	
個別計画		
事業開始年度	昭和51年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	内部管理事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	05 清掃総務費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	資源循環課
所属長名	檀野 浩司		

## 事業概要

事業実施趣旨	庁舎・設備等の老朽化が進んでいるなか、適切な修繕及び工事を実施し、業務に支障がないよう維持管理を行っている。
対象 (誰を・何を)	大高洲庁舎等の施設
求める成果 (どのような状態にしたいか)	日常業務に支障をきたさないよう適正・効率的な維持管理と、安全に業務を遂行できる職場環境を作る。
事業概要	大高洲庁舎等を適正に維持管理するとともに、職場環境の美化保全に努め、快適な職場環境作りを図る。
実施内容	<p>1 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竣工年 昭和51年(大高洲町8番地)</li> <li>・構造等 鉄筋コンクリート造3階建て 延床面積 3,499㎡ 敷地面積 25,337㎡</li> <li>・設備 事務室、会議室、食堂、休憩室、ボイラー室、浴場、車庫等</li> <li>・管理 直営管理</li> </ul> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎、設備の維持管理(修繕、工事)</li> <li>・浴場業務</li> <li>・委託業務(清掃、消防設備、浄化槽、高架水槽、空調設備等)</li> </ul>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	30,647	60,099	39,401	
需用費	10,807	11,705	11,565	燃料費、修繕費等
役務費	10,535	11,140	887	電話料、手数料
委託料	7,767	13,670	14,887	保守点検業務等委託料
使用料及び賃借料	996	981	1,017	電話交換機賃借料等
その他	542	22,603	11,045	原材料、工事請負費等
人件費 B	18,094	10,268	11,387	
職員人工数	1.27	1.06	1.19	
職員人件費	10,041	8,401	9,518	
嘱託等人件費	8,053	1,867	1,869	
合計 C(A+B)	48,741	70,367	50,788	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	1,247	648	1,216	実費弁償金
一般財源	47,494	69,719	49,572	

中事業名	施設管理事業費	中事業コード	4R21
------	---------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
施設管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	60,099	その他 専門的な知識を伴う保守管理業務等 (清掃、消防設備、浄化槽、高架水 槽、空調設備、修繕工事等)につい ては民間委託している。
			人件費 B	10,268	
			合計 C(A+B)	70,367	
	所管課		資源循環課		
	問合せ先		06-6409-1341		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
合計		27年度決算			
			事業費 A	60,099	
			人件費 B	10,268	
			合計 C(A+B)	70,367	



# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	車両整備事業費	4R2K
根拠法令	道路運送車両法	
個別計画	-	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	内部管理事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	05 清掃総務費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	資源循環課	所属長名	檀野 浩司
---	-------	---	-------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	じんかい収集車両を安全かつ安定的に稼働させる必要があるため、適宜車両の点検や修繕等を行う。																																
対象 (誰を・何を)	環境事業担当所管車両68台(じんかい収集車51台、軽自動車11台、小型自動車4台、原付2台)																																
求める成果 (どのような状態にしたいか)	車検、点検及び修繕を行い、車両の安全の確保や故障を予防することで効率的な運用を図り、じんかい収集業務等を円滑に行う。																																
事業概要	じんかい収集業務等を円滑に行うため、道路運送車両法等に基づき業務用車両の車検、点検及び修繕を行う。																																
実施内容	<p>平成21年度から行財政構造改革推進プランによる車両、架装点検及び修繕の外注拡大により、人員削減(4名から2名)を実施した。</p> <p>&lt;実施内容&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>軽微な車両及び架装修繕</li> <li>車両が道路運送車両法等保安基準に適合し、かつ適正な点検及び修繕が行われているかの確認を行い、合わせて点検、修繕の契約事務を行っている。</li> </ol> <p>&lt;平成27年度実績&gt;</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">1. 車検</td> <td colspan="2">3. 12ヶ月点検</td> </tr> <tr> <td>・軽自動車</td> <td>6台</td> <td>・軽自動車</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td>・小型自動車</td> <td>4台</td> <td>4. 車両一般修理</td> <td>417台</td> </tr> <tr> <td>・じんかい収集車</td> <td>51台</td> <td>5. 架装隔月点検</td> <td>255台</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2. 6ヶ月点検</td> <td>6. 架装年次点検</td> <td>51台</td> </tr> <tr> <td>・軽自動車</td> <td>11台</td> <td>7. 架装一般修理</td> <td>229台</td> </tr> <tr> <td>・小型自動車</td> <td>4台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・じんかい収集車</td> <td>51台</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1. 車検		3. 12ヶ月点検		・軽自動車	6台	・軽自動車	4台	・小型自動車	4台	4. 車両一般修理	417台	・じんかい収集車	51台	5. 架装隔月点検	255台	2. 6ヶ月点検		6. 架装年次点検	51台	・軽自動車	11台	7. 架装一般修理	229台	・小型自動車	4台			・じんかい収集車	51台		
1. 車検		3. 12ヶ月点検																															
・軽自動車	6台	・軽自動車	4台																														
・小型自動車	4台	4. 車両一般修理	417台																														
・じんかい収集車	51台	5. 架装隔月点検	255台																														
2. 6ヶ月点検		6. 架装年次点検	51台																														
・軽自動車	11台	7. 架装一般修理	229台																														
・小型自動車	4台																																
・じんかい収集車	51台																																

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	28,378	28,484	28,687	
需用費	28,275	28,381	28,584	消耗品費、燃料費、修繕費
委託料	103	103	103	クレーン点検委託料
人件費 B	12,175	12,442	14,076	
職員人工数	1.54	1.57	1.76	
職員人件費	12,175	12,442	14,076	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	40,553	40,926	42,763	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	40,553	40,926	42,763	

中事業名	車両整備事業費	中事業コード	4R2K
------	---------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
車両整備事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	28,484	その他 業務用車両の車検、点検及び一部の修繕については業者に委託している。
			人件費 B	12,442	
			合計 C(A+B)	40,926	
					所管課 資源循環課
					問合せ先 06-6409-1341
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
					所管課
					問合せ先
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	28,484	
			人件費 B	12,442	
			合計 C(A+B)	40,926	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	広域廃棄物処分場建設委託事業費	4R3A
根拠法令	広域臨海環境整備センター法	
個別計画	-	
事業開始年度	昭和57年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ハード事業
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	05 清掃総務費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	資源循環課	所属長名	檀野 浩司
---	-------	---	-------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	昭和61年に大阪湾広域臨海環境整備センターと締結した基本協定書に基づき、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業に係る建設委託料を負担している。建設委託料の積算根拠となる処分場整備事業費(全体事業費)が、工事の実施設計の見直しや、廃棄物搬入状況及び埋立計画等により変更されることがあり、年度ごとに委託料の増減がある。
対象 (誰を・何を)	大阪湾広域廃棄物埋立処分場(家庭・事業者から排出される一般廃棄物の最終処分場)
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市町村域、府県域をこえて関係者が共同で利用できる廃棄物の最終処分場を確保し、圏域全体の長期的、安定的な廃棄物の処分に寄与する。
事業概要	廃棄物の最終処分場を確保するため、大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設に係る事業を委託する。
実施内容	大阪湾フェニックス計画は、近畿の自治体(2府4県168市町村)、港湾管理者が、広域臨海環境整備センター法に基づき出資する事業であり、大阪湾の埋立てにより、近畿圏から発生する廃棄物の最終処分を行い、埋立てた土地を活用して港湾機能の整備を図るものである。 大阪湾広域臨海環境整備センターへは、最終処分場の建設委託を行い、一般廃棄物の委託量に見合った事業費の負担を行っている。

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	338	5,760	5,828	
委託料	338	5,760	5,828	大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業に係る建設委託料 H26年度は排水処理の調査費用のみ
人件費 B	1,265	1,268	1,280	
職員人工数	0.16	0.16	0.16	
職員人件費	1,265	1,268	1,280	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	1,603	7,028	7,108	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債		5,000	5,800	
その他				
一般財源	1,603	2,028	1,308	

中事業名	広域廃棄物処分場建設委託事業費	中事業コード	4R3A
------	-----------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
広域廃棄物処分場建設委託事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	5,760	随意契約(少額随契除く)を行っている  近畿圏における広域最終処分場を運営する唯一の公的機関であり、広域臨海環境整備センター法に基づく特殊法人である大阪湾広域臨海環境整備センターに業務委託を行っている。	所管課	資源循環課
			人件費 B	1,268		問合先	06-6409-1341
			合計 C(A+B)	7,028			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A	0		所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
合計			事業費 A	5,760		所管課	
			人件費 B	1,268		問合先	
			合計 C(A+B)	7,028			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	尼崎環境財団補助金	4R3K
根拠法令	-	
個別計画	-	
事業開始年度	平成4年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	補助金・負担金
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	05 清掃総務費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	資源循環課
所属長名	檀野 浩司		

## 事業概要

事業実施趣旨	(公財)尼崎環境財団(以下財団)が公益財団法人として事業の公益性向上を図り、安定的な経営基礎を確立するため人件費補助を行う。
対象 (誰を・何を)	(公財)尼崎環境財団
求める成果 (どのような状態にしたいか)	財団において安定した経営基盤が確立され、市の財政援助がなくても、平成20年度に定めた「尼崎市環境整備事業公社の今後のあり方(市方針)」に基づき、財団がその組織と人材を活用して、本市の環境保全や公衆衛生の向上に貢献していくこと。
事業概要	常務理事人件費の補助金
実施内容	<p>尼崎市における生活環境の保全及び公衆衛生の確保を図り、もって市民の生活環境の向上、福祉の増進に寄与することを目的に設立された財団の経営の自立化を促進し、経営改善を進めるため、尼崎市より人的支援を行っている常務理事の人件費の補助を行う。 財団では、以下の事業を実施している。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿収集運搬及び一般廃棄物処理施設の運営に関する事業 (し尿収集運搬業務、し尿処理施設運転維持管理業務、廃棄物中継保管場所管理運営業務)</li> <li>・環境美化及び環境保全の推進に関する事業 (不法投棄防止対策業務、不法広告物撤去等業務、市民工房管理運営業務、コミュニティ連絡版維持管理業務、地域清掃ごみ収集運搬業務、環境整備事業)</li> <li>・斎場・墓園管理運営事業</li> <li>・ごみ収集運搬事業 (資源リサイクルセンターごみ搬送業務、駅前広場ごみ収集運搬業務、施設ごみ収集運搬業務)</li> </ul>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	4,254	4,259	4,269	
負担金補助及び交付金	4,254	4,259	4,269	
人件費 B	395	396	400	
職員人工数	0.05	0.05	0.05	
職員人件費	395	396	400	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	4,649	4,655	4,669	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	4,649	4,655	4,669	

中事業名	尼崎環境財団補助金	中事業コード	4R3K
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号	1	事業費 A	4,259	その他 (公財)尼崎環境財団へ補助金の支出を行う事業である。	所管課	資源循環課
		人件費 B	396		問合先	06-6409-1341
		合計 C(A+B)	4,655			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合先	
		合計 C(A+B)	0			
合計		27年度決算				
		事業費 A	4,259			
		人件費 B	396			
		合計 C(A+B)	4,655			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	全国都市清掃会議等負担金	4R41
根拠法令	消防法、危険物の規制に関する規則 等	
個別計画		
事業開始年度	昭和59年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	補助金・負担金
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	05 清掃総務費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	産業廃棄物対策担当、資源循環課、クリーンセンター	所属長名	後藤 修志、檀野 浩司、井上 義啓
---	-------	---	--------------------------	------	-------------------

## 事業概要

事業実施趣旨	各会議等から清掃事業に関する情報提供を受けたり、会員相互の情報交換を行い、法令等で定められた各種講習会等を受講することで、業務遂行上必要な専門知識・専門技術等を習得するため、各会議、各講習会等へ会費や負担金を支出し、総会や講習会等へ参加している。	
対象 (誰を・何を)	職員	
求める成果 (どのような状態にしたいか)	それぞれの会議が適正に運営されることにより、各種情報の収集や国への要望を効率的に行い、清掃事業の円滑な推進、住民の生活環境の向上、資源の有効利用の促進等を図る。また、業務遂行に必要な資格取得のための各種講習等を受講することにより、情報の収集や技術の向上を図る。	
事業概要	清掃事業の効率的な運営及び技術的改善に関する情報収集、さらには環境省への要望を効率的に行うことができる(公社)全国都市清掃会議に対し、会費を支出するほか、その他清掃関係等に係る負担金、分担金及び会費を支出する。	
実施内容	(公社)全国都市清掃会議等に対し会費を支出する。また、その他業務遂行に必要な資格取得のための講習会等への負担金を支出する。	
	(担当課:資源循環課) (円)	(担当課:クリーンセンター) (円)
	会費・負担金名	決算額
	全国都市清掃会議会費	243,000
	兵庫県都市清掃事務協議会会費	16,000
	兵庫県自動車整備振興会会費	12,000
車両検査主任研修会出席者負担金	6,500	
基地別協議会負担金	10,000	
(担当課:産業廃棄物対策担当) (円)		
会費・負担金名	決算額	
近畿ブロック廃棄物処理対策推進協議会分担金	80,000	

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	547	529	616	
負担金補助及び交付金	547	529	616	
人件費 B	1,977	2,774	3,599	
職員人工数	0.25	0.35	0.45	
職員人件費	1,977	2,774	3,599	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	2,524	3,303	4,215	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	80	80	80	産業廃棄物許可申請手数料
一般財源	2,444	3,223	4,135	



中事業名	全国都市清掃会議等負担金	中事業コード	4R41
------	--------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
全国都市清掃会議等負担金	小事業枝番号	1	事業費 A	529	その他 市が支払う負担金である。
			人件費 B	2,774	
			合計 C(A+B)	3,303	
	所管課		資源循環課		
	問合せ先		06-6409-1341		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	529	
			人件費 B	2,774	
			合計 C(A+B)	3,303	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	ごみ減量・リサイクル推進事業費	4S1A
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本計画(評価:無) 等	
事業開始年度	平成13年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	10 じんかい処理費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	資源循環課	所属長名	檀野 浩司
---	-------	---	-------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	平成23年策定の尼崎市一般廃棄物処理基本計画では、平成32年度までに平成21年度と比べて約11%のごみ減量目標を設定しており、ごみ減量・リサイクルを促進するため、市民・事業者のさらなる取組が必要である。
対象 (誰を・何を)	市民(一部小学生4~6年生を対象)・事業者
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市民・事業者・行政の三者が相互に理解を深め、協働で地域に内在する力を最大限に活かす取組を行うことで、ごみ減量・リサイクルを促進し循環型社会を構築する。
事業概要	事業系古紙リサイクルシステムの運用促進、子どもごみマスター制度の実施及び市民工房の管理運営事業など、ごみ減量・リサイクル施策の展開を図る。
実施内容	<p>「エコあま君」紙資源リサイクル事業(事業開始 平成14年度)                      事業者・行政の協働の取組により構築したNPO法人が運用する、事業系古紙のリサイクルシステムを活用して、支所等の古紙リサイクルを行うとともに、当該古紙を用いて製造したトイレトーパー(エコあま君)を、公衆便所等で使用する。</p> <p>小学生向けごみ減量・リサイクル啓発事業(事業開始 平成19年度)                      子どもごみマスター制度の事業実施を委託(提案型事業委託)し、小学校でのごみ出前教室講座の実施や、啓発冊子を活用した子どものごみ分別等の取組への積極的評価により、子どもたちのごみ減量・リサイクルを継続する意欲を高める。</p> <p>市民工房管理運営事業(事業開始 平成21年度)                      啓発パネルの掲示や、家庭から排出された家具類等の展示・提供を実施し、ごみ減量・リサイクルの啓発を行う。</p> <p>一般廃棄物処理基本計画に基づく啓発事業                      「家庭ごみべんりちょう」、「事業系ごみパンフレット」や市公式ホームページなどを活用し、市民・事業者へごみ減量・リサイクルの啓発を行う。</p>

## 事業費

(単位:千円)

		26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
C の 財 源 内 訳	事業費 A	12,554	12,323	12,693	
	需用費	793	609	899	ごみべんりちょう、集積所ポスター等
	委託料	11,758	11,714	11,794	「エコあま君」事業系古紙リサイクルシステム業務、小学生向けごみ減量・リサイクル啓発業務等の委託
	使用料及び賃借料	3	0	0	
	人件費 B	22,118	21,721	16,723	
	職員人工数	2.55	2.49	1.84	
	職員人件費	20,160	19,733	14,716	
	嘱託等人件費	1,958	1,988	2,007	
	合計 C(A+B)	34,672	34,044	29,416	
	国庫支出金				
県支出金					
市債					
その他	12,554	12,323	12,693	市町村振興協会市町交付金	
一般財源	22,118	21,721	16,723		

中事業名	ごみ減量・リサイクル推進事業費	中事業コード	4S1A
------	-----------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
「エコあま君」紙資源リサイクル事業費	小事業枝番号 1	事業費 A	1,140	随意契約(少額随契除く)を行っている	所管課 資源循環課
		人件費 B	5,569		
		合計 C(A+B)	6,709		問合先 06-6409-1341
小学生向けごみ減量・リサイクル啓発事業費	小事業枝番号 2	事業費 A	3,454	随意契約(少額随契除く)を行っている	所管課 資源循環課
		人件費 B	5,094		
		合計 C(A+B)	8,548	平成29年度提案型事業委託制度により委託先が決定している。(平成29年度~3年間)	問合先 06-6409-1341
市民工房管理運営事業	小事業枝番号 3	事業費 A	7,121	随意契約(少額随契除く)を行っている	所管課 資源循環課
		人件費 B	4,221		
		合計 C(A+B)	11,342		問合先 06-6409-1341
一般廃棄物処理基本計画に基づく啓発事業	小事業枝番号 4	事業費 A	608	その他 本市が策定している一般廃棄物処理基本計画に基づく事業を展開していく必要がある。	所管課 資源循環課
		人件費 B	6,837		
		合計 C(A+B)	7,445		問合先 06-6409-1341
[空欄]	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合先
[空欄]	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合先
[空欄]	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合先
合計	27年度決算				
		事業費 A	12,323		
		人件費 B	21,721		
		合計 C(A+B)	34,044		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	資源集団回収運動奨励金交付事業費 4S1K
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本計画(評価:無) 等
事業開始年度	平成3年度
施策	18 環境保全・創造

事業分類	補助金・負担金
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	10 じんかい処理費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	資源循環課	所属長名	檀野 浩司
---	-------	---	-------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	ごみ減量・リサイクルへの取組を促進するため、紙類・布類・缶類・ビン類の資源回収を実践している市民団体等に対して、回収量に応じた奨励金を交付するとともに、環境意識の高揚を図る。																																																																			
対象 (誰を・何を)	紙類・布類・缶類・ビン類の資源を集団回収しており、かつ市に登録している団体等																																																																			
求める成果 (どのような状態にしたいか)	団体等が主体的に取り組む資源集団回収運動を推進することにより、市民のリサイクルへの関心、環境への意識が高まるとともに、ごみ減量・リサイクルが促進される。																																																																			
事業概要	ごみ減量・リサイクルを促進するため、紙類・布類・缶類・ビン類の資源回収を実践している市民団体等に対して、回収量に応じた奨励金を交付する。																																																																			
実施内容	<p>1. 補助金交付団体数について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金交付団体数</td> <td>562団体</td> <td>561団体</td> <td>567団体</td> <td>564団体</td> <td>561団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 回収量(t)について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">紙類</td> <td>新聞</td> <td>5,165</td> <td>4,952</td> <td>4,757</td> <td>4,476</td> <td>4,106</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>2,351</td> <td>2,206</td> <td>2,142</td> <td>2,037</td> <td>1,934</td> </tr> <tr> <td>段ボール</td> <td>1,274</td> <td>1,253</td> <td>1,271</td> <td>1,262</td> <td>1,217</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>49</td> <td>47</td> <td>45</td> <td>43</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>布類</td> <td>315</td> <td>322</td> <td>321</td> <td>284</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>缶類</td> <td>180</td> <td>182</td> <td>190</td> <td>187</td> <td>187</td> </tr> <tr> <td>ビン類</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>回収量合計</td> <td>9,335</td> <td>8,963</td> <td>8,727</td> <td>8,289</td> <td>7,754</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 奨励金について 回収量1kgにつき3円</p>		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	補助金交付団体数	562団体	561団体	567団体	564団体	561団体		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	紙類	新聞	5,165	4,952	4,757	4,476	4,106	雑誌	2,351	2,206	2,142	2,037	1,934	段ボール	1,274	1,253	1,271	1,262	1,217	その他	49	47	45	43	38	布類	315	322	321	284	272	缶類	180	182	190	187	187	ビン類	1	1	1	0	0	回収量合計	9,335	8,963	8,727	8,289	7,754
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度																																																															
補助金交付団体数	562団体	561団体	567団体	564団体	561団体																																																															
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度																																																															
紙類	新聞	5,165	4,952	4,757	4,476	4,106																																																														
	雑誌	2,351	2,206	2,142	2,037	1,934																																																														
	段ボール	1,274	1,253	1,271	1,262	1,217																																																														
	その他	49	47	45	43	38																																																														
布類	315	322	321	284	272																																																															
缶類	180	182	190	187	187																																																															
ビン類	1	1	1	0	0																																																															
回収量合計	9,335	8,963	8,727	8,289	7,754																																																															

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	24,896	23,315	23,439	
需用費	30	54	60	発送用封筒等
負担金補助及び交付金	24,866	23,261	23,379	奨励金(@3円/kg)
人件費 B	3,978	4,884	4,057	
職員人工数	0.27	0.38	0.27	
職員人件費	2,135	3,012	2,159	
嘱託等人件費	1,843	1,872	1,898	
合計 C(A+B)	28,874	28,199	27,496	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	24,897	23,315	23,439	市町村振興協会市町交付金
一般財源	3,977	4,884	4,057	

中事業名	資源集団回収運動奨励金交付事業費	中事業コード	4S1K
------	------------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
資源集団回収運動奨励金交付事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	23,315	その他 本市が実施している交付事業である。
			人件費 B	4,884	
			合計 C(A+B)	28,199	
	所管課				資源循環課
	問合せ先				06-6409-1341
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A	0	
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
	所管課				
	問合せ先				
合計		27年度決算			
			事業費 A	23,315	
			人件費 B	4,884	
			合計 C(A+B)	28,199	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	さわやか指導員制度事業費	4S2A
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本計画(評価:無) 等	
事業開始年度	平成4年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	10 じんかい処理費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	資源循環課
所属長名	檀野 浩司		

## 事業概要

事業実施趣旨	ごみ減量・リサイクル及びごみ出しマナーの向上を図るため、主に社会福祉協議会等から推薦のあった市民にさわやか指導員を委嘱し、地域のパイプ役として地域住民に対する啓発や情報提供等の活動を行う。
対象 (誰を・何を)	市民
求める成果 (どのような状態にしたいか)	さわやか指導員を委嘱し、地域に密着した啓発活動等、足元からの取組を通じて、ごみ減量・リサイクルを推進する。
事業概要	ごみ減量・リサイクルを推進する地域リーダーの役割を果たす、さわやか指導員を委嘱し、地域住民に対して、排出マナーの徹底、ごみ減量化の意識啓発や実践指導、情報の提供等を行う。
実施内容	<p>&lt;実施内容&gt; (括弧内は平成27年度実績)</p> <p>1 地区会議(上期)(6回) 各行政区毎、市からの情報提供・意見交換を行う。(533人)</p> <p>2 研修会(6回) 市の計画説明や、最新のごみの現状などについて説明を行い、さわやか指導員への情報提供とスキルアップを図る。(462人)</p> <p>3 施設見学会(3回) 施設見学会を実施し、さわやか指導員の環境意識や知識の向上を図る。(33人)</p> <p>4 地区議長会議(1回) 年間計画の策定や、当事業に関する意見の聴取等行う。(参加4人)</p> <p>5 地区会議(下期)(6回) 各行政区毎、市からの情報提供・意見交換を行う。(483人)</p> <p>6 さわやか指導員数 (714人) 平成28年3月末時点</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	2,552	2,593	2,830	
報償費	2,136	2,142	2,262	実費弁償相当額(3,000円/人)
需用費	163	156	167	封筒、コピー用紙、その他消耗品等
役務費	194	204	239	ボランティア災害保険料(300円/人)
使用料及び賃借料	59	91	162	地区会議等会場使用料
人件費 B	2,135	2,140	3,919	
職員人工数	0.27	0.27	0.49	
職員人件費	2,135	2,140	3,919	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	4,687	4,733	6,749	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	2,553	2,593	2,830	市町村振興協会市町交付金
一般財源	2,134	2,140	3,919	

中事業名	さわやか指導員制度事業費	中事業コード	4S2A
------	--------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号	1	事業費 A	2,593	その他 さわやか指導員については地域のごみ減量・リサイクルを推進するリーダーとして市が委嘱しているものである。	所管課	資源循環課
		人件費 B	2,140		問合せ先	06-6409-1341
		合計 C(A+B)	4,733			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項		
小事業枝番号		事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
合計		27年度決算				
		事業費 A	2,593			
		人件費 B	2,140			
		合計 C(A+B)	4,733			



# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	ごみのないまちづくり事業費	452K
根拠法令	尼崎市空き缶等の散乱防止に関する条例 等	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本・実施計画 等(評価:無)	
事業開始年度	平成8年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	10 じんかい処理費

施策の展開方向	(18-1) 環境の保全や創造に取り組む人やグループ、事業者のネットワークを広げ、市域での環境活動を活性化する。		
局	経済環境局	課	業務課
所属長名	氏丸 善行		

## 事業概要

事業実施趣旨	近年、不法投棄等については、各種啓発活動を実施してきた結果、徐々に減少してきている。また、地域住民等による清掃活動も盛んになり、まちなみ美化意識が高まっている。今後も引き続き、市民・事業者との協働の取組を推進していこうとするものである。
対象 (誰を・何を)	市内全域の不法投棄、たばこや空き缶等のごみのポイ捨て及び不法広告物
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市民や事業者と、散乱するごみ問題や不法投棄、不法広告物等の状況を十分に共有するとともに、市民等の協力を得ながら「自分たちの住むまちは、自らの手できれいにする」といったまちなみ美化意識の拡大を図る。
事業概要	不法投棄防止対策のより一層の推進を図るとともに、違法な貼り紙・貼り札・立て看板等の簡易除却により、まちなみ美化に努める。また、主要駅前ターミナル等の清掃を行うとともに、ポイ捨て防止等に関する啓発を進める。
実施内容	<p>1 不法投棄防止対策事業</p> <p>(1) 関連部署と連携し、公益財団法人尼崎環境財団への業務委託により、巡回監視、指導・啓発及び収集を実施</p> <p>(2) 警察等関係機関との連携により指導・取締り等の強化</p> <p>(3) 町会等地域との連携による監視・通報体制の構築及び運用</p> <p>2 まちなみ美化推進事業</p> <p>(1) ポイ捨て防止啓発 市民、事業者との協働による市内主要駅周辺でのクリーンキャンペーンや、クリーンパートナー等による地域での清掃活動により、まちなみ美化意識の向上を図る。 ＜平成27年度実施状況＞クリーンキャンペーン実施回数18回、参加人数のべ796人</p> <p>(2) 不法広告物の除却 県屋外広告物条例等に基づき、不法広告物の簡易除却を行い、国、県、警察等関係機関と合同で業者等の指導や不法広告物の取締りを実施する。さらに、市民との協働の取組として、違反広告物除却活動員制度を積極的に推進する。 ＜平成27年度実施状況＞不法広告物簡易除却実績79,638枚</p> <p>(3) 主要駅前ターミナル等の清掃を業務委託により実施</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	106,598	106,509	106,788	
需用費	995	911	955	啓発活動用器材 等
委託料	105,527	105,527	105,744	不法投棄防止対策委託料 等
使用料及び賃借料	3	4	11	会場使用料
役務費	73	67	78	ボランティア保険料
人件費 B	21,346	21,398	20,795	
職員人工数	2.70	2.70	2.60	
職員人件費	21,346	21,398	20,795	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	127,944	127,907	127,583	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	127,944	127,907	127,583	

中事業名	ごみのないまちづくり事業費	中事業コード	4S2K
------	---------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
不法投棄防止対策事業費	小事業枝番号 1	事業費 A	52,506	随意契約(少額随契除く)を行っている 柔軟性や専門性を発揮しながら事業を実施し、市行政を補完・代替する役割を担ってきた実績があり、かつ、警察との連携した取組等が必要であり、公益性が高い業務であるため、(公財)尼崎環境財団が最も効率的・効果的に事業実施できるため。	所管課 業務課
		人件費 B	9,510		
		合計 C(A+B)	62,016		問合せ先 06-6374-9999
まちなみ美化推進事業費	小事業枝番号 2	事業費 A	54,003	随意契約(少額随契除く)を行っている 柔軟性や専門性を発揮しながら事業を実施し、市行政を補完・代替する役割を担ってきた実績があり、かつ、警察との連携した取組等が必要であり、公益性が高い業務であるため、(公財)尼崎環境財団が最も効率的・効果的に事業実施できるため。	所管課 業務課
		人件費 B	11,888		
		合計 C(A+B)	65,891		問合せ先 06-6374-9999
	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合せ先
	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合せ先
	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合せ先
	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合せ先
	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合せ先
	小事業枝番号	事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		問合せ先
合計	27年度決算				
		事業費 A	106,509		
		人件費 B	21,398		
		合計 C(A+B)	127,907		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	じんかい収集事業費	4S3K
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本・実施計画(評価:無)	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	10 じんかい処理費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	業務課	所属長名	氏丸 善行
---	-------	---	-----	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	市内一円から排出される一般家庭ごみについて、世帯数比で35%に相当する地域を直営地区として収集運搬を行うとともに、大型・臨時ごみの有料収集について、市内全域を直営により収集するものである。																																										
対象 (誰を・何を)	直営地区から排出される定期収集ごみ(「燃やすごみ」、「びん・缶・ペットボトル」、「金属製小型ごみ」)、及び市内全域の大型・臨時ごみ																																										
求める成果 (どのような状態にしたいか)	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、廃棄物を安定的かつ確実に継続して処理する。																																										
事業概要	一般家庭ごみの収集運搬を行う。																																										
実施内容	<p>[収集内容]</p> <p>燃やすごみ:週2回定期収集                  びん・缶・ペットボトル:週1回定期収集                  金属製小型ごみ:月1回定期収集                  大型・臨時ごみ:「家庭ごみ案内ダイヤル」で受付、随時有料収集</p> <p>&lt;実施状況&gt; 収集量(直営分) (単位:t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃やすごみ</td> <td>27,938</td> <td>27,215</td> <td>24,995</td> <td>24,949</td> <td>24,541</td> </tr> <tr> <td>びん・缶・ペットボトル</td> <td>2,228</td> <td>2,140</td> <td>2,164</td> <td>2,113</td> <td>2,048</td> </tr> <tr> <td>金属製小型ごみ</td> <td>502</td> <td>459</td> <td>453</td> <td>421</td> <td>436</td> </tr> <tr> <td>大型ごみ</td> <td>1,323</td> <td>1,264</td> <td>1,305</td> <td>1,169</td> <td>1,171</td> </tr> <tr> <td>臨時ごみ</td> <td>2,064</td> <td>2,034</td> <td>1,996</td> <td>1,816</td> <td>1,845</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,055</td> <td>33,112</td> <td>30,913</td> <td>30,468</td> <td>30,041</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	燃やすごみ	27,938	27,215	24,995	24,949	24,541	びん・缶・ペットボトル	2,228	2,140	2,164	2,113	2,048	金属製小型ごみ	502	459	453	421	436	大型ごみ	1,323	1,264	1,305	1,169	1,171	臨時ごみ	2,064	2,034	1,996	1,816	1,845	計	34,055	33,112	30,913	30,468	30,041
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度																																						
燃やすごみ	27,938	27,215	24,995	24,949	24,541																																						
びん・缶・ペットボトル	2,228	2,140	2,164	2,113	2,048																																						
金属製小型ごみ	502	459	453	421	436																																						
大型ごみ	1,323	1,264	1,305	1,169	1,171																																						
臨時ごみ	2,064	2,034	1,996	1,816	1,845																																						
計	34,055	33,112	30,913	30,468	30,041																																						

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	26,131	21,541	21,074	
需用費	20,466	20,436	19,786	作業用器材、燃料費等
役務費	133	134	134	携帯電話使用料等
使用料及び賃借料	87	91	120	電子複写機賃借料
委託料	455	880	882	交通安全研修業務委託
備品購入費	4,990	0	152	交通安全研修専用PC
人件費 B	788,486	790,376	788,878	
職員人工数	95.30	95.30	94.20	
職員人件費	753,442	755,253	753,412	
嘱託等人件費	35,044	35,123	35,466	
合計 C(A+B)	814,617	811,917	809,952	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	814,617	811,917	809,952	

中事業名	じんかい収集事業費	中事業コード	4S3K
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
じんかい収集事業費	小事業枝番号 1	事業費 A	21,541	法令により実施主体に制限がある 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	所管課 業務課 問合せ先 06-6374-9999
		人件費 B	790,376		
		合計 C(A+B)	811,917		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号 2	事業費 A			所管課 問合せ先
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号 3	事業費 A			所管課 問合せ先
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号 4	事業費 A			所管課 問合せ先
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号 5	事業費 A			所管課 問合せ先
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号 6	事業費 A			所管課 問合せ先
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号 7	事業費 A			所管課 問合せ先
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
合計	27年度決算				
		事業費 A	21,541		
		人件費 B	790,376		
		合計 C(A+B)	811,917		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	大型ごみ収集等事業費	4S3N
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本・実施計画(評価:無)	
事業開始年度	平成9年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	10 じんかい処理費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	業務課	所属長名	氏丸 善行
---	-------	---	-----	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	大型ごみ及び臨時ごみ等については、排出量、排出頻度とも排出者間の差が大きいことから、公平な費用負担を確保し、ごみ減量・リサイクルへの動機付けを図るため、有料で収集を行うものである。										
対象 (誰を・何を)	・大型ごみ(指定品目外で最大の辺又は径が50cmを超えるもの(家具、寝具類など)) ・臨時ごみ(引越しや大掃除などで一度に多量に出るごみ)等										
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市民の利便性の向上と制度の円滑な運用を両立できる申込受付体制及び手数料収納体制を確保する。										
事業概要	大型ごみ及び臨時ごみ等について、随時受付の上、有料収集を行う。										
実施内容	<p>1 大型ごみ収集等事業 大型・臨時ごみ等の手数料を、ごみ処理券(300円券)及び臨時ごみ処理券(5,400円券)の購入により収納することとし、処理券の販売をコンビニエンスストア等の取扱店に委託する。 &lt;平成27年度実施状況&gt; ごみ処理券・臨時ごみ処理券販売実績(一般廃棄物処理手数料(歳入)決算額)計81,816,300円</p> <p>2 大型ごみ受付センター事業 「家庭ごみ案内ダイヤル」において、土・日曜日、祝日も含めた、大型ごみ及び臨時ごみ等の収集申込受付及び家庭ごみ収集に関する全般的な案内体制をとる。 &lt;平成27年度実施状況&gt; 大型ごみ案内ダイヤル受付件数</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>大型ごみ</td> <td>63,269件</td> </tr> <tr> <td>臨時ごみ</td> <td>5,906件</td> </tr> <tr> <td>小動物死体</td> <td>2,155件</td> </tr> <tr> <td>問合せ(案内全般)</td> <td>41,578件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>112,908件 (9,409件/月、315件/日)</td> </tr> </table>	大型ごみ	63,269件	臨時ごみ	5,906件	小動物死体	2,155件	問合せ(案内全般)	41,578件	合計	112,908件 (9,409件/月、315件/日)
大型ごみ	63,269件										
臨時ごみ	5,906件										
小動物死体	2,155件										
問合せ(案内全般)	41,578件										
合計	112,908件 (9,409件/月、315件/日)										

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	38,496	38,336	38,687	
需用費	3,688	3,638	3,721	大型ごみ・臨時ごみ処理券印刷
役務費	0	0	11	JANメーカーコード更新手数料
委託料	34,808	34,698	34,955	大型・臨時ごみ処理券販売業務委託料
人件費 B	31,466	31,542	31,832	
職員人工数	3.98	3.98	3.98	
職員人件費	31,466	31,542	31,832	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	69,962	69,878	70,519	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	69,962	69,878	70,519	

中事業名	大型ごみ収集等事業費	中事業コード	4S3N
------	------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
大型ごみ収集等事業費	小事業枝番号 1	事業費 A	12,514	その他 現在、市内一円のコンビニエンスストア及び商店連盟、業協同組合において、ごみ処理券の在庫管理から販売実績報告までの一体的な業務を蔵入収納事務委託により行っており、市内一円の店舗及び加盟店でのごみ処理券の販売については、効率的に実施されているとともに、市民の利便性向上に寄与している。	所管課	業務課
		人件費 B	30,115			
		合計 C(A+B)	42,629		問合せ先	06-6374-9999
小事業名		27年度決算		特記事項		
大型ごみ受付センター事業費	小事業枝番号 2	事業費 A	25,822	随意契約(少額随契除く)を行っている 大型ごみ及び臨時ごみに係る受付業務をはじめとした家庭ごみに関する総合案内業務について、現在の受託業者は本市の地理や料金制度、また業務課の収集体制などに精通し、業務実施上のノウハウの蓄積や人材育成に長けており、年間10万件以上の対応を良好かつ効率的に実施している。	所管課	業務課
		人件費 B	1,427			
		合計 C(A+B)	27,249		問合せ先	06-6374-9999
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号	事業費 A			所管課	
		人件費 B				
		合計 C(A+B)	0		問合せ先	
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号	事業費 A			所管課	
		人件費 B				
		合計 C(A+B)	0		問合せ先	
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号	事業費 A			所管課	
		人件費 B				
		合計 C(A+B)	0		問合せ先	
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号	事業費 A			所管課	
		人件費 B				
		合計 C(A+B)	0		問合せ先	
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号	事業費 A			所管課	
		人件費 B				
		合計 C(A+B)	0		問合せ先	
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号	事業費 A			所管課	
		人件費 B				
		合計 C(A+B)	0		問合せ先	
合計		27年度決算				
		事業費 A	38,336			
		人件費 B	31,542			
		合計 C(A+B)	69,878			



# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	じんかい収集等委託事業費	4S4A
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本計画・実施計画	
事業開始年度	昭和36年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	10 じんかい処理費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	業務課	所属長名	氏丸 善行
---	-------	---	-----	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	市内一円から排出される一般家庭ごみについて、世帯数比で65%に相当する地域の収集運搬を委託するとともに、市内全域の犬猫等小動物死体及び地域清掃ごみについても、委託により収集するものである。																														
対象 (誰を・何を)	委託地区から排出される定期収集家庭ごみ(「燃やすごみ」、「びん・缶・ペットボトル」及び「金属製小型ごみ」)、及び市内全域で排出される犬猫等小動物死体、地域清掃ごみ等																														
求める成果 (どのような状態にしたいか)	生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、廃棄物を安定的かつ確実に継続して処理する。また、外部委託により実施することで、経済性と安定性の両立を図る。																														
事業概要	一般家庭ごみ等の収集を行う。																														
実施内容	<p>[収集内容]</p> <p>燃やすごみ:週2回定期収集                  びん・缶・ペットボトル:週1回定期収集                  金属製小型ごみ:月1回定期収集                  犬・猫等死体:「家庭ごみ案内ダイヤル」で受付、随時収集                  地域清掃ごみ及び側溝汚泥収集</p> <p>(1) 一般家庭ごみ収集運搬業務委託                  &lt;実施状況&gt; 収集量(委託分) (単位:t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃やすごみ</td> <td>58,457</td> <td>57,620</td> <td>55,090</td> <td>53,895</td> <td>53,438</td> </tr> <tr> <td>びん・缶・ペットボトル</td> <td>3,512</td> <td>3,452</td> <td>3,428</td> <td>3,343</td> <td>3,422</td> </tr> <tr> <td>金属製小型ごみ</td> <td>824</td> <td>800</td> <td>747</td> <td>692</td> <td>776</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>62,793</td> <td>61,872</td> <td>59,265</td> <td>57,930</td> <td>57,636</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 犬猫等小動物死体等収集運搬業務委託                  &lt;平成27年度実施状況&gt; 収集件数:2,148件</p> <p>(3) 地域清掃ごみ収集運搬業務委託                  &lt;平成27年度実施状況&gt; 収集量:地域清掃ごみ 73.43t(側溝汚泥 60.83t)</p>		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	燃やすごみ	58,457	57,620	55,090	53,895	53,438	びん・缶・ペットボトル	3,512	3,452	3,428	3,343	3,422	金属製小型ごみ	824	800	747	692	776	計	62,793	61,872	59,265	57,930	57,636
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度																										
燃やすごみ	58,457	57,620	55,090	53,895	53,438																										
びん・缶・ペットボトル	3,512	3,452	3,428	3,343	3,422																										
金属製小型ごみ	824	800	747	692	776																										
計	62,793	61,872	59,265	57,930	57,636																										

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	758,563	758,434	761,603	
委託料	758,563	758,434	761,603	一般家庭ごみ収集運搬業務委託料 等
人件費 B	20,793	23,379	22,858	
職員人工数	2.63	2.95	2.86	
職員人件費	20,793	23,379	22,858	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	779,356	781,813	784,461	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	779,356	781,813	784,461	



中事業名	じんかい収集等委託事業費	中事業コード	4S4A
------	--------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
一般家庭ごみ収集運搬業務委託(A~Z地区)	小事業枝番号	1	事業費 A	741,227	法令により実施主体に制限がある 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	所管課	業務課
			人件費 B	11,650			
			合計 C(A+B)	752,877		問合せ先	06-6374-9999
小事業名		27年度決算		特記事項			
一般家庭ごみ収集運搬業務委託(市場・商店街等)	小事業枝番号	2	事業費 A	2,046	法令により実施主体に制限がある 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	所管課	業務課
			人件費 B	8,797			
			合計 C(A+B)	10,843		問合せ先	06-6374-9999
小事業名		27年度決算		特記事項			
地域清掃ごみ等収集運搬業務委託	小事業枝番号	3	事業費 A	8,184	随意契約(少額随契除)を行っている 柔軟性や専門性を発揮しながら事業を実施し、市行政を補完・代替する役割を担ってきた実績があることから(公財)尼崎環境財団が最も効率的・効果的に事業実施できるため。	所管課	業務課
			人件費 B	1,466			
			合計 C(A+B)	9,650		問合せ先	06-6374-9999
小事業名		27年度決算		特記事項			
犬猫等小動物死体等収集運搬業務委託	小事業枝番号	4	事業費 A	6,977	法令により実施主体に制限がある 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	所管課	業務課
			人件費 B	1,466			
			合計 C(A+B)	8,443		問合せ先	06-6374-9999
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	5	事業費 A			所管課	
			人件費 B				
			合計 C(A+B)	0		問合せ先	
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	6	事業費 A			所管課	
			人件費 B				
			合計 C(A+B)	0		問合せ先	
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	7	事業費 A			所管課	
			人件費 B				
			合計 C(A+B)	0		問合せ先	
合計		27年度決算					
			事業費 A	758,434			
			人件費 B	23,379			
			合計 C(A+B)	781,813			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	し尿収集委託事業費	4T1A
根拠法令	尼崎市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本・実施計画(評価:無)	
事業開始年度	平成7年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	15 し尿処理費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	業務課
所属長名	氏丸 善行		

## 事業概要

事業実施趣旨	市内の未水洗化世帯及び工事現場等から排出されるし尿の収集を実施するものである。								
対象 (誰を・何を)	一般家庭や事業所から排出されるし尿及び工事現場、イベント等の仮設便所から臨時に排出されるし尿								
求める成果 (どのような状態にしたいか)	排出されるし尿の適正処理(廃棄物を安全かつ安定的に継続して処理すること)								
事業概要	公共下水道計画区域外及び公共下水道計画区域内の未水洗化世帯並びに工事現場等から排出されるし尿の収集を委託により実施する。								
実施内容	<p>市域全体を対象とし、公益財団法人尼崎環境財団への業務委託により、し尿の収集運搬業務を実施する。</p> <p>【収集内容等】                      一般家庭:無料で定期収集                      少量(600ℓ未満/月)排出事業所:無料で定期収集                      多量(600ℓ以上/月)排出事業所:有料で定期収集                      工事現場やイベント等の仮設便所等から臨時排出:有料で収集                      市民団体や公共機関が実施する非営利の行事等に対し、移動式公衆便所を貸出</p> <p>&lt;実施状況&gt;平成27年度実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>し尿収集世帯数(世帯)</th> <th>臨時し尿(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区域内</td> <td>409</td> <td rowspan="2">1,504件/年</td> </tr> <tr> <td>区域外</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>		し尿収集世帯数(世帯)	臨時し尿(件)	区域内	409	1,504件/年	区域外	41
	し尿収集世帯数(世帯)	臨時し尿(件)							
区域内	409	1,504件/年							
区域外	41								

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	38,228	38,122	38,122	
需用費	106	0	0	移動式公衆便所修繕
委託料	38,122	38,122	38,122	し尿収集業務委託料
人件費 B	1,897	1,902	1,536	
職員人工数	0.24	0.24	0.19	
職員人件費	1,897	1,902	1,536	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	40,125	40,024	39,658	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	8,636	8,656	8,475	一般廃棄物処理手数料等
一般財源	31,489	31,368	31,183	

中事業名	し尿収集委託事業費	中事業コード	4T1A
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
し尿収集委託事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	38,122	随意契約(少額随契除く)を行っている 柔軟性や専門性を発揮しながら事業を実施し、市行政を補完・代替する役割を担ってきた実績があることから(公財)尼崎環境財団が最も効率的・効果的に事業実施できるため。	所管課	業務課
			人件費 B	1,902		問合せ先	06-6374-9999
			合計 C(A+B)	40,024			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	2	事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	3	事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	4	事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	5	事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	6	事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号	7	事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
合計	27年度決算		事業費 A	38,122			
			人件費 B	1,902			
			合計 C(A+B)	40,024			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	公衆便所等清掃事業費	4T1K
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
個別計画	尼崎市一般廃棄物処理基本・実施計画(評価:無)	
事業開始年度		
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	15 し尿処理費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	業務課	所属長名	氏丸 善行
---	-------	---	-----	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	公衆衛生の向上及び市民の利便性の確保のため、公衆・公園等便所の清掃を実施するものである。																			
対象 (誰を・何を)	市内の公衆・公園等便所																			
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市内の公衆・公園等便所の清掃を行い、清潔保持及び衛生管理に配慮した事業に継続して取り組むことにより、利用者が気持ちよく利用できる環境を提供する。																			
事業概要	市内の公衆・公園等便所を清掃する。																			
実施内容	<p>市内の公衆・公園等便所の清潔保持と、衛生管理を図るため、日曜を除く全ての曜日に清掃を実施する。</p> <p>【清掃内容】                  便器・床・手洗い・壁等の洗浄                  便器内のごみの除去                  簡易な故障(詰り等)の修繕                  トイレトペーパーの交換                  その他</p> <p>&lt;実施状況&gt; 清掃箇所数 内訳(平成28年3月31日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>経済環境局</th> <th>都市整備局</th> <th>教育委員会</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>箇所数</td> <td>8</td> <td>160</td> <td>1</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">様式</td> <td>水洗</td> <td>142</td> <td>1</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>汲み取り</td> <td>18</td> <td></td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>		経済環境局	都市整備局	教育委員会	計	箇所数	8	160	1	169	様式	水洗	142	1	151	汲み取り	18		18
	経済環境局	都市整備局	教育委員会	計																
箇所数	8	160	1	169																
様式	水洗	142	1	151																
	汲み取り	18		18																

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	7,605	6,341	31,968	
需用費	6,665	6,303	6,668	公衆便所清掃用具、燃料費、修繕費等
役務費	44	0	1	自動車リサイクル料金、自賠責保険等
委託料	76	38	25,299	公衆便所の汚泥汲取り作業及び清掃業務一部委託化
備品購入費	813	0	0	公衆便所清掃車両購入費
公課費	7	0	0	重量税
人件費 B	74,844	62,393	46,131	
職員人工数	18.60	13.78	8.98	
職員人件費	67,580	49,507	36,787	
嘱託等人件費	7,264	12,886	9,344	
合計 C(A+B)	82,449	68,734	78,099	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	82,449	68,734	78,099	

中事業名	公衆便所等清掃事業費	中事業コード	4T1K
------	------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
公衆便所等清掃事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	6,341	随意契約(少額随契除く)を行っている 平成27年度提案型事業委託制度により委託先が決定している(平成28年度~3年間)	所管課	業務課
			人件費 B	62,393		問合先	06-6374-9999
			合計 C(A+B)	68,734			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
合計		27年度決算					
			事業費 A	6,341			
			人件費 B	62,393			
			合計 C(A+B)	68,734			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	施設維持管理事業費	4U1A
根拠法令	ダイオキシン類対策特別措置法 等	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画 等	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	施設管理運営
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	クリーンセンター
所属長名	井上 義啓		

## 事業概要

事業実施趣旨	クリーンセンターの各施設を維持管理するための光熱水費の支出、施設警備等の維持管理を行う。
対象 (誰を・何を)	クリーンセンター各施設
求める成果 (どのような状態にしたいか)	クリーンセンターの各施設の安定した運転及び市内から発生した廃棄物の適正かつ安定的な処理
事業概要	クリーンセンター各施設の維持及び運転管理
実施内容	<p>クリーンセンター各施設を維持するために必要な事業で、主に、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業用水道料支払</li> <li>・施設一体管理に係る修繕</li> <li>・施設警備委託</li> <li>・排ガス等測定委託</li> <li>・特別高圧受電設備等保守点検等を実施する。</li> </ul>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	79,620	114,709	75,471	
需用費	29,997	29,951	25,143	光熱水費、燃料費 等
役務費	10	10	10	簡易水道検査手数料
委託料	49,613	50,263	50,318	施設警備、排ガス測定委託 等
公課費	0	34,485	0	H27年度特会廃止、前年度の消費税
人件費 B	22,658	22,761	24,263	
職員人工数	2.94	2.96	3.10	
職員人件費	22,658	22,761	24,263	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	102,278	137,470	99,734	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	102,278	137,470	99,734	

中事業名	施設維持管理事業費	中事業コード	4U1A
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
施設維持管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	114,709	その他 施設の維持管理については、市の責任において行う事業であるが、委託可能な業務については民間委託を行っている。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	22,761		問合せ先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	137,470			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
合計			事業費 A	114,709		所管課	
			人件費 B	22,761		問合せ先	
			合計 C(A+B)	137,470			



# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	第1工場管理事業費	4U1K
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画 等	
事業開始年度	昭和51年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	施設管理運営
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	クリーンセンター
所属長名	井上 義啓		

## 事業概要

事業実施趣旨	現在稼動している2号炉において廃棄物の焼却を行っている。
対象 (誰を・何を)	クリーンセンター 第1工場
求める成果 (どのような状態にしたいか)	排出されるごみの適正処理を行うことで、廃棄物の減量、減容化を図り、市民の生活環境を維持する。
事業概要	市内から発生する燃やすごみについて、焼却施設で適正かつ安定した処理を行う。併せて、余熱を有効利用して廃棄物発電を行う。
実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>施設概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>竣工年月日 平成12年3月(2号炉)</li> <li>処理能力 150t/日(2号炉)</li> <li>余熱利用 蒸気タービンによる発電及び場内給湯 2,600kw(2号炉最大)</li> </ul> </li> <li>実施概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの焼却</li> <li>灰の有害物質の無害化</li> <li>余熱エネルギーの利用</li> </ul> </li> <li>事業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの焼却量 平成24年度:28,606t、平成25年度:29,543t、平成26年度:28,088t 平成27年度:31,971t</li> </ul> </li> </ol>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	350,898	352,998	363,575	
需用費	98,732	88,273	101,749	薬剤、一般機材、光熱水費 等
役務費	105	626	42	容器検査、浄化槽点検手数料 等
委託料	252,061	264,099	261,784	運転管理、ボイラー点検委託 等
人件費 B	28,817	30,313	30,592	
職員人工数	3.65	3.83	3.83	平成24年度より定数を1減
職員人件費	28,817	30,313	30,592	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	379,715	383,311	394,167	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	960	1,223	881	
一般財源	378,755	382,088	393,286	

中事業名	第1工場管理事業費	中事業コード	4U1K
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
第1工場管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	352,998	その他 焼却対象ごみの適正処理については、今後も行政が担っていくものであるが、委託可能な業務については民間委託を行っている。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	30,313		問合せ先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	383,311			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
合計			27年度決算				
			事業費 A	352,998			
			人件費 B	30,313			
		合計 C(A+B)	383,311				

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	第2工場管理事業費	4U1P
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画 等	
事業開始年度	平成17年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	施設管理運営
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	クリーンセンター	所属長名	井上 義啓
---	-------	---	----------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	第2工場は平成17年から稼動し、廃棄物の焼却を行っている。
対象 (誰を・何を)	クリーンセンター 第2工場
求める成果 (どのような状態にしたいか)	排出されるごみの適正処理を行うことで、廃棄物の減量、減容化を図り、市民の生活環境を維持する。
事業概要	市内から発生する燃やすごみについて、焼却施設で適正かつ安定した処理を行う。併せて、余熱を有効利用して廃棄物発電を行う。
実施内容	<p>1 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竣工年月日 平成17年3月</li> <li>・処理能力 ごみ焼却炉:480t/日(240t/日×2基)</li> <li>・余熱利用 場内給湯及び蒸気タービンによる発電(最大14,100kw)</li> </ul> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの焼却</li> <li>・灰の有害物質の無害化</li> <li>・余熱エネルギーの利用</li> </ul> <p>3 実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの焼却量 平成24年度:113,615t、平成25年度:105,831t、平成26年度:110,635t、平成27年度:110,012t</li> </ul>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	867,784	776,362	970,949	
需用費	275,587	236,586	303,437	薬剤、一般機材、光熱水費 等
役務費	1,465	1,386	1,597	カメラデータ回線、検査手数料 等
委託料	590,516	534,781	663,181	焼却灰等処分、保守点検委託 等
負担金等、備品購入費	216	862	12	無線機電波利用料、車体購入
使用料及び賃借料	0	2,747	2,722	ショベルローダー賃借料(適正搬入分)
人件費 B	197,442	202,121	207,748	
職員人工数	25.19	25.86	25.98	
職員人件費	197,442	202,121	207,748	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	1,065,226	978,483	1,178,697	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	2,391	2,432	2,392	環境基金繰入金、実費弁償金
一般財源	1,062,835	976,051	1,176,305	

中事業名	第2工場管理事業費	中事業コード	4U1P
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
第2工場管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	776,362	その他 焼却対象ごみの適正処理については、今後も行政が担っていくものであるが、委託可能な業務については民間委託を行っている。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	202,121		問合せ先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	978,483			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
合計		27年度決算					
			事業費 A	776,362			
			人件費 B	202,121			
			合計 C(A+B)	978,483			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	し尿処理施設管理事業費	4U2A
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画 等	
事業開始年度	昭和47年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	施設管理運営
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。
---------	---

局	経済環境局	課	クリーンセンター	所属長名	井上 義啓
---	-------	---	----------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	クリーンセンターに搬入されるし尿及び浄化槽汚泥については、クリーンセンターにて前処理を行ったのち、埋設配管により東部浄化センターに圧送し最終処理が行われている。								
対象 (誰を・何を)	し尿処理施設								
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市内から発生する汲み取りし尿及び浄化槽汚泥等の適正な中間処理								
事業概要	クリーンセンターに搬入されるし尿及び浄化槽汚泥については、平成11年10月から、クリーンセンター内のパルス燃焼乾燥装置で処理を行ってきたが、平成22年1月より、クリーンセンターにて前処理を行ったのち、本市の東部浄化センターに圧送する方法に切り替えている。								
実施内容	<p>1 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>し尿及び浄化槽汚泥等受入設備(投入槽)</li> <li>前処理設備(きょう雑物除去)</li> <li>し尿等圧送設備</li> <li>圧送配管敷設距離 約1,700m(クリーンセンターから東部浄化センターまで)</li> </ul> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>し尿及び浄化槽汚泥の前処理</li> <li>し尿及び浄化槽汚泥の前処理後の圧送</li> </ul> <p>* 搬入量</p> <table border="0"> <tr> <td>平成21年度:5,404kℓ</td> <td>平成22年度:5,459kℓ</td> <td>平成23年度:5,360kℓ</td> <td>平成24年度:5,042kℓ</td> </tr> <tr> <td>平成25年度:5,116kℓ</td> <td>平成26年度:5,418kℓ</td> <td>平成27年度:5,229kℓ</td> <td></td> </tr> </table> <p>(搬入量内訳)</p> <p>し尿 平成21年度:1,089kℓ 平成22年度:987kℓ 平成23年度:932kℓ 平成24年度:768kℓ 平成25年度:849kℓ 平成26年度:917kℓ 平成27年度:805kℓ</p> <p>浄化槽汚泥 平成21年度:4,315kℓ 平成22年度:4,472kℓ 平成23年度:4,428kℓ 平成24年度:4,274kℓ 平成25年度:4,267kℓ 平成26年度:4,501kℓ 平成27年度:4,423kℓ</p>	平成21年度:5,404kℓ	平成22年度:5,459kℓ	平成23年度:5,360kℓ	平成24年度:5,042kℓ	平成25年度:5,116kℓ	平成26年度:5,418kℓ	平成27年度:5,229kℓ	
平成21年度:5,404kℓ	平成22年度:5,459kℓ	平成23年度:5,360kℓ	平成24年度:5,042kℓ						
平成25年度:5,116kℓ	平成26年度:5,418kℓ	平成27年度:5,229kℓ							

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	33,908	33,354	33,327	
需用費	540	288	282	薬剤、一般機材、消耗品費 等
役務費	153	153	156	監視用通信回線費
委託料	33,215	32,913	32,889	運転管理、し尿処理委託 等
人件費 B	2,135	2,140	2,159	
職員人工数	0.27	0.27	0.27	
職員人件費	2,135	2,140	2,159	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	36,043	35,494	35,486	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	36,043	35,494	35,486	

中事業名	し尿処理施設管理事業費	中事業コード	4U2A
------	-------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
し尿処理施設管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	33,354	その他 し尿処理については、今後も行政が担っていくものであるが、委託可能な業務については民間委託を行っている。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	2,140		問合せ先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	35,494			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合せ先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
合計			27年度決算			所管課	
			事業費 A	33,354		問合せ先	
			人件費 B	2,140			
		合計 C(A+B)	35,494				

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	資源リサイクルセンター管理事業費	4U2K
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画 等	
事業開始年度	平成7年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	施設管理運営
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	クリーンセンター
所属長名	井上 義啓		

## 事業概要

事業実施趣旨	循環型社会に向けて、資源のリサイクルが求められており、搬入された資源物を施設において選別し、必要に応じて破碎処理を施した後に、売却等資源化を行っている。		
対象 (誰を・何を)	資源リサイクルセンター		
求める成果 (どのような状態にしたいか)	分別収集等により搬入された資源物について、選別作業及び破碎処理後に資源物として売却等資源化を行う。		
事業概要	分別収集等により搬入された資源物について、選別及び破碎処理を行い、資源の有効利用を図る。		
実施内容	<p>1 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竣工年月日 平成7年11月</li> <li>・破碎処理施設 (70t/5h × 1基)</li> <li>・選別処理施設 (35t/5h × 2系列)</li> <li>・ペットボトル圧縮梱包設備 1t/5h × 2基、3t/5h × 1基</li> </ul> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビン、缶、ペットボトルの分別、資源化</li> <li>・大型ごみ、小型ごみの破碎、資源化</li> </ul> <p>3 資源化量</p> <p>平成21年度:4,081t 平成22年度:3,674t 平成23年度:3,687t 平成24年度:3,606t          平成25年度:3,600t 平成26年度:3,841t 平成27年度:3,976t</p>		

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	310,514	317,008	313,099	
需用費	50,015	56,260	48,363	光熱水費、燃料費、消耗品費
役務費	943	906	936	廃家電リサイクル料 等
委託料	256,784	257,095	261,078	廃棄物資源化、搬送委託業務 等
使用料及び賃借料	2,772	2,747	2,722	ショベルローダー賃借料
人件費 B	58,250	53,238	61,038	
職員人工数	8.26	7.61	8.26	
職員人件費	58,250	53,238	61,038	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	368,764	370,246	374,137	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	47	43	54	実費弁償金
一般財源	368,717	370,203	374,083	



中事業名	資源リサイクルセンター管理事業費	中事業コード	4U2K
------	------------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
資源リサイクルセンター管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	317,008	その他 搬入された資源物等を適切に選別し、処分することについては、市の責任のもとで行う事業であるが、委託可能な業務については民間委託を行っている。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	53,238		問合先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	370,246			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
小事業名		27年度決算		特記事項			
合計			事業費 A	317,008		所管課	
			人件費 B	53,238		問合先	
			合計 C(A+B)	370,246			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	焼却施設等整備事業費	4U3A
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画 等	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ハード事業
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	経済環境局	課	クリーンセンター	所属長名	井上 義啓
---	-------	---	----------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	クリーンセンター各施設の整備及び補修
対象 (誰を・何を)	クリーンセンター各施設の各設備
求める成果 (どのような状態にしたいか)	クリーンセンター各施設の安定的かつ円滑な運転及び廃棄物の適正な処理
事業概要	焼却施設等の処理能力を維持し、連続的かつ安定的な稼働を確保するとともに法令点検に対応するため、各施設の定期整備等を実施する。
実施内容	<p>1 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却施設及び資源リサイクルセンターの処理能力を維持し、連続的かつ安定的な稼働を確保するとともに、法令点検等のため各施設の定期的な整備等を実施するもの。</li> </ul> <p>2 法令点検実施設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却炉の余熱を利用する設備</li> <li>・ボイラー設備</li> <li>・蒸気タービン設備</li> </ul>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	459,806	514,518	489,879	
委託料	0	0	736	
工事請負費	459,806	514,518	489,143	
人件費 B	52,840	59,904	51,019	
職員人工数	6.85	7.88	6.46	
職員人件費	52,840	59,904	51,019	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	512,646	574,422	540,898	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	512,646	574,422	540,898	

中事業名	焼却施設等整備事業費	中事業コード	4U3A
------	------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
第1工場第2機械炉定期整備事業費	小事業枝番号 1	事業費 A	108,816	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
		人件費 B	12,670		問合せ先	06-6409-0101
		合計 C(A+B)	121,486			
第1工場第2機械炉大規模整備事業費	小事業枝番号 2	事業費 A	43,814	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
		人件費 B	5,101		問合せ先	06-6409-0101
		合計 C(A+B)	48,915			
第2工場定期整備事業費	小事業枝番号 3	事業費 A	214,499	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
		人件費 B	24,973		問合せ先	06-6409-0101
		合計 C(A+B)	239,472			
第2工場大規模整備事業費	小事業枝番号 4	事業費 A	71,443	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
		人件費 B	8,318		問合せ先	06-6409-0101
		合計 C(A+B)	79,761			
資源リサイクル施設定期整備事業費	小事業枝番号 5	事業費 A	75,179	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
		人件費 B	8,753		問合せ先	06-6409-0101
		合計 C(A+B)	83,932			
し尿処理施設整備事業費	小事業枝番号 6	事業費 A	767	その他 し尿処理施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
		人件費 B	89		問合せ先	06-6409-0101
		合計 C(A+B)	856			
	小事業枝番号	事業費 A			所管課	
		人件費 B			問合せ先	
		合計 C(A+B)	0			
合計	27年度決算					
		事業費 A	514,518			
		人件費 B	59,904			
		合計 C(A+B)	574,422			

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	焼却施設等延命化事業費	4U3B
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 等	
個別計画	一般廃棄物処理基本計画 等	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ハード事業
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。
---------	---

局	経済環境局	課	クリーンセンター	所属長名	井上 義啓
---	-------	---	----------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	クリーンセンター各施設の基幹的設備の更新
対象 (誰を・何を)	クリーンセンター各施設の各設備
求める成果 (どのような状態にしたいか)	各施設の耐用年数を延命化するとともに、次期焼却施設の建替えまでの間、ごみ処理に支障をきたさないよう、各焼却施設等を適正に維持管理し、安定的な廃棄物処理を行う。
事業概要	クリーンセンター第2工場を現状の定期整備工事のみで維持した場合、稼働から17年目(平成33年度)頃に設備の寿命を迎え、約266億円の建替費用が発生することとなる。これを26年目(平成42年度)まで延命化させ、次期焼却施設の建替え時期を延伸するとともに、それまでの間、安定的な廃棄物処理を行うため、各焼却施設等の延命化工事を実施する。
実施内容	<p>1 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各処理施設において、下記の方針で整備を行う。なお、財源には、一般廃棄物処理事業債を活用(別途、交付税措置あり)するものとする。</li> </ul> <p>2 整備方針</p> <p>&lt;クリーンセンター第1工場&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成37年度で稼働を終える予定のため、最低限の分散制御システムの更新のみに留め、費用の削減を図る。</li> </ul> <p>&lt;クリーンセンター第2工場&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化が進んでいるボイラー設備、クレーン、分散制御システムなどを重点的に整備し、平成42年度までの稼働を目指していく。</li> </ul> <p>&lt;資源リサイクルセンター&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物処理計画で計画されていた基幹施設延命化整備工事を平成25年度から4年に渡って実施し、平成42年度までの稼働を目指していく。</li> </ul>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	374,868	426,878	455,038	
需用費	0	0	779	印刷製本費
委託料	0	0	24,624	現場監理委託料および設計委託料
工事請負費	374,868	426,878	429,635	
人件費 B	43,233	49,012	45,243	
職員人工数	5.6	6.45	5.72	
職員人件費	43,233	49,012	45,243	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	418,101	475,890	500,281	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債	337,200	384,100	390,800	
その他				
一般財源	80,901	91,790	109,481	

中事業名	焼却施設等延命化事業費	中事業コード	4U3B
------	-------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項			
第1工場基幹施設延命化事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	92,448	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	10,614		問合先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	103,062			
第2工場基幹施設延命化事業費	小事業枝番号	2	事業費 A	188,630	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	21,658		問合先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	210,288			
資源リサイクルセンター基幹施設延命化事業費	小事業枝番号	3	事業費 A	145,800	その他 焼却施設の処理能力を維持するための整備を行う事業である。	所管課	クリーンセンター
			人件費 B	16,740		問合先	06-6409-0101
			合計 C(A+B)	162,540			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B	0		問合先	
			合計 C(A+B)	0			
	小事業枝番号		事業費 A			所管課	
			人件費 B			問合先	
			合計 C(A+B)	0			
合計			27年度決算				
			事業費 A	426,878			
			人件費 B	49,012			
		合計 C(A+B)	475,890				

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	汚染負荷量賦課金	4U41
根拠法令	公害健康被害の補償に関する法律	
個別計画	-	
事業開始年度	-	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	法定事業
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	20 衛生費
項	25 清掃費
目	20 クリーンセンター費

施策の展開方向	(18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。		
局	経済環境局	課	クリーンセンター
所属長名	井上 義啓		

## 事業概要

事業実施趣旨	法律に基づき、汚染負荷量賦課金を申告・納付する。
対象 (誰を・何を)	硫黄酸化物の排出量
求める成果 (どのような状態にしたいか)	汚染負荷量賦課金の申告、納付
事業概要	公害健康被害の補償等に関する法律に基づき、過去に大気汚染等で公害被害にあった人々に補償するための費用を、汚染負荷量賦課金として申告・納付する。
実施内容	<p>公害健康被害者を迅速かつ公正に保護することを基本的な考え方として、昭和63年に改正された公害健康被害の補償に関する法律により、独立行政法人・環境再生保全機構に申告・納付する。</p> <p>(納付額)                      平成22年度 8,276千円 平成23年度 7,804千円 平成24年度 7,631千円 平成25年度 7,463千円                      平成26年度 7,256千円 平成27年度 6,914千円</p> <p>[補償内容]                      療養の給付及び療養費                      障害補償費                      遺族補償費                      遺族補償一時金                      児童補償手当                      療養手当                      葬祭料</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	7,256	6,914	6,915	汚染負荷量賦課金
公課費	7,256	6,914	6,915	
人件費 B	1,186	1,189	1,200	
職員人工数	0.15	0.15	0.15	
職員人件費	1,186	1,189	1,200	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	8,442	8,103	8,115	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	8,442	8,103	8,115	

中事業名	汚染負荷量賦課金	中事業コード	4U41
------	----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
汚染負荷量賦課金	小事業枝番号	1	事業費 A	6,914	法令により実施主体に制限がある 所管課 クリーンセンター 問合せ先 06-6409-0101
			人件費 B	1,189	
			合計 C(A+B)	8,103	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課 問合せ先
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課 問合せ先
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課 問合せ先
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課 問合せ先
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課 問合せ先
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課 問合せ先
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
合計		27年度決算			
			事業費 A	6,914	
			人件費 B	1,189	
			合計 C(A+B)	8,103	



# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	市民農園等運営事業費	6221
根拠法令	尼崎市民農園実施要綱・尼崎市学童農園等設置事業実施要綱	
個別計画	-	
事業開始年度	昭和53年度(市民農園) 昭和46年度(学童農園)	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	30 農林水産業費
項	05 農業費
目	15 農業振興費

施策の展開方向	(18-3) 身近な自然や生態系を守るなど、継続的な環境の保全や創造に取り組み、次の世代に引き継いでいく。		
局	経済環境局	課	農政課
所属長名	松本 俊昭		

## 事業概要

事業実施趣旨	野菜作りに関心がある市民・児童(小学校)を対象に、遊休農地の活用と農業に対する理解を深めてもらうために農作業体験の場を提供している。学童農園については、要綱に基づき農園の整備費を交付している。
対象 (誰を・何を)	市民・農業者
求める成果 (どのような状態にしたいか)	農地の有効利用と保全を図るとともに、市民や児童に土と触れ合う機会を提供し、農業に対する理解を深めてもらう。
事業概要	市民農園開設に係る整備費の見積り、市報等による入園者の募集、抽選、入園説明会を開催、契約事務等を行い、市民農園の運営を支援する。また、学童農園については、その整備費の一部を補助し、契約に係る事務を支援する。
実施内容	<p>1 市民農園事務支援 農家が農園の整備、管理を行っている。市は広報、入園者の募集・抽選等を行っている。 &lt;平成27年度実績&gt; 全17箇所 938区画のうち平成27年度募集区画が 4箇所 141区画</p> <p>2 学童農園の設置 市内3箇所の小学校で学童農園を実施している。農園用地の確保が可能な農園設置者(小学校)から、要綱に基づく農園設置申込みにより申請を受け、審査のうえ決定通知書を交付し、農園整備に必要な費用を負担している。なお、農園に供する農地の使用は、尼崎市と所有者の間で「学童農園土地使用賃貸借契約書」を締結している。 &lt;平成27年度実績&gt; 名和小学校 立花西小学校 大島小学校</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	78	68	73	
委託料	63	57	57	
使用料及び賃借料	15	11	16	
人件費 B	6,325	4,834	3,085	
職員人工数	0.80	0.61	0.45	
職員人件費	6,325	4,834	3,085	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	6,403	4,902	3,158	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	6,403	4,902	3,158	

中事業名	市民農園等運営事業費	中事業コード	6221
------	------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
学童農園運営事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	57	随意契約(少額随契除)を行っている  農園設置者が農園の管理運営を行うこととなっているため、設置者の指定を受けた整地業務受託者と契約を行っている。	農政課  06-6489-6542
			人件費 B	1,063		
			合計 C(A+B)	1,120		
小事業名		27年度決算		特記事項		
市民農園運営事業費	小事業枝番号	2	事業費 A	11	その他  農家が農園の整備、管理を行い、市は広報、募集、契約事務を行っている。	農政課  06-6489-6542
			人件費 B	3,771		
			合計 C(A+B)	3,782		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
合計		27年度決算				
			事業費 A	68		
			人件費 B	4,834		
			合計 C(A+B)	4,902		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	農業公園管理事業費	651A
根拠法令		
個別計画		
事業開始年度	昭和58年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	施設管理運営
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	30 農林水産業費
項	05 農業費
目	30 農業公園費

施策の展開方向	(18-3) 身近な自然や生態系を守るなど、継続的な環境の保全や創造に取り組み、次の世代に引き継いでいく。		
局	経済環境局	課	農政課
所属長名	松本 俊昭		

## 事業概要

事業実施趣旨	農業公園は、本市だけではなく阪神間における「花の名所」として親しまれ、定着している。バラ、ポタン等の植物の季節に応じた適切な育成管理が不可欠であり、修景、休養施設等の適正管理により、来園者の安全と快適性の確保を行っている。																																			
対象 (誰を・何を)	農業公園																																			
求める成果 (どのような状態にしたいか)	公園の適正管理を行うことにより、都市内農地等の有効利用及び花と緑豊かな都市環境を維持するとともに、市民に潤いと憩いの場を提供していく。																																			
事業概要	農業公園におけるバラ、ポタン等の植物の栽培管理及び樹木剪定・清掃・除草等による適正な維持管理を行う。																																			
実施内容	<p>栽培植物の育成管理等については、農業公園の敷地の一部所有者である地元農家等に、また、樹木等については専門業者に委託することにより、より効果的な維持管理を行っている。</p> <p>(参考)</p> <table border="1"> <tr> <td>共用開始</td> <td>農業公園</td> <td>昭和58年度</td> <td>駐車場</td> <td>平成19年度</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>農業公園</td> <td>36,685㎡</td> <td>駐車場</td> <td>907㎡(22台) 1,870(62台)</td> </tr> <tr> <td>現況</td> <td>牡丹園</td> <td>6,565㎡</td> <td>3,000本</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>花菖蒲園</td> <td>3,333㎡</td> <td>20,000本</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>バラ園</td> <td>1,000㎡</td> <td>3,000本</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>梅</td> <td>130本</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>桜</td> <td>200本</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>来場者 約10万人</p> <p>年度途中に一部撤去工事を実施(面積減)</p>	共用開始	農業公園	昭和58年度	駐車場	平成19年度	面積	農業公園	36,685㎡	駐車場	907㎡(22台) 1,870(62台)	現況	牡丹園	6,565㎡	3,000本			花菖蒲園	3,333㎡	20,000本			バラ園	1,000㎡	3,000本			梅	130本				桜	200本		
共用開始	農業公園	昭和58年度	駐車場	平成19年度																																
面積	農業公園	36,685㎡	駐車場	907㎡(22台) 1,870(62台)																																
現況	牡丹園	6,565㎡	3,000本																																	
	花菖蒲園	3,333㎡	20,000本																																	
	バラ園	1,000㎡	3,000本																																	
	梅	130本																																		
	桜	200本																																		

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	26,789	29,035	27,129	
需用費	2,008	1,840	1,742	高熱水費、修繕料、他
委託料	24,363	23,947	23,577	農業公園、駐車場維持管理業務
使用料及び賃借料	121	121	1,506	駐車場精算機リース料、土地賃借料(H28から)
工事請負費	297	3,127	304	施設改修工事、駐車場撤去工事(H27実施)
人件費 B	1,891	2,262	1,685	
職員人工数	0.39	0.48	0.13	
職員人件費	1,891	2,262	1,040	
嘱託等人件費			645	
合計 C(A+B)	28,680	31,297	28,814	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他	3,687	3,517	3,010	駐車場使用料等
一般財源	24,993	27,780	25,804	

中事業名	農業公園管理事業費	中事業コード	651A
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
農業公園管理事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	28,914	農政課 所管課 06-6489-6542
			人件費 B	2,036	
			合計 C(A+B)	30,950	
小事業名		27年度決算		特記事項	
農業公園管理事業費(駐車場精算機リース料)	小事業枝番号	2	事業費 A	121	その他 入札により長期リース契約を締結している(H28.9.1～H34.8.31)。 農政課 所管課 06-6489-6542
			人件費 B	226	
			合計 C(A+B)	347	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		農政課 所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		農政課 所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		農政課 所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		農政課 所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		農政課 所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			事業費 A	29,035	
			人件費 B	2,262	
			合計 C(A+B)	31,297	

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	地盤沈下測量事業費	803W
根拠法令	尼崎市の環境をまもる条例、工業用水法	
個別計画		
事業開始年度	昭和34年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	40 土木費
項	05 土木管理費
目	05 土木総務費

施策の展開方向 (18-2) 地球温暖化の防止や循環型社会の形成、生活環境の保全に向けて、市民や企業の社会経済活動を環境への負荷が少なく持続可能なしくみへと転換していく取組を進める。

局	都市整備局	課	河港課	所属長名	柴田 俊樹
---	-------	---	-----	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	過去に工業用水の過剰な揚水が原因で大規模な地盤沈下が発生した経緯があり、全市域が工業用水法による指定区域で揚水が規制されている。測量により不安な地盤構造をもつ本市の地盤の変動状況を把握する。
対象 (誰を・何を)	地盤高、地下水位
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市内の地盤高及び地下水位を測量し、地下水のくみ上げ等による地盤沈下が発生しないように観測する。
事業概要	地盤沈下計、水位計観測業務の委託 一級水準点測量業務の委託 尼崎市の環境をまもる条例に基づく地下水採取の届出
実施内容	<p>地盤沈下計水位計観測業務委託 自動観測により年間の値を計測、1ヶ月毎に実測を行う。 観測年報の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観測箇所 グンセ観測所(地盤沈下、地下水位) 神東観測所(地下水位)</li> <li>一級水準点測量業務委託(H27実施。次期はH30予定)</li> <li>・総路線長 100.8km</li> <li>・水準点数 126点</li> </ul> <p>阪神地区地盤沈下調査連絡協議会への参加 ・上記、水準測量実施のための連絡調整会議</p>

## 事業費

(単位:千円)

		26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	委託料	1,037	11,937	1,020	地盤沈下計水位計測量業務委託 一級水準測量(3年に1回)を実施 10,868千円
人件費 B	職員人工数	0.11	0.17	0.16	
	職員人件費	870	1,347	1,280	
	嘱託等人件費				
合計 C(A+B)		1,907	13,284	2,300	
C の 財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	その他				
	一般財源	1,907	13,284	2,300	

中事業名	地盤沈下測量事業費	中事業コード	803W
------	-----------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
地盤沈下測量事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	11,937	河港課 所管課 06-6489-6498
			人件費 B	1,347	
			合計 C(A+B)	13,284	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			27年度決算		
			事業費 A	11,937	
			人件費 B	1,347	
		合計 C(A+B)	13,284		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	河川愛護運動推進事業費	8K1K
根拠法令		
個別計画		
事業開始年度	平成10年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	40 土木費
項	20 河川水路費
目	10 河川費

施策の展開方向 (18-1) 環境の保全や創造に取り組む人やグループ、事業者のネットワークを広げ、市域での環境活動を活性化する。

局	都市整備局	課	河港課	所属長名	柴田 俊樹
---	-------	---	-----	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	良好な河川・水路の環境を維持しようと清掃活動を行っている河川愛護団体に対して、清掃に必要な資材を提供することなどにより、その活動を支援する。また、関係団体が主催する河川清掃事業への参画、PR活動や、市としても河川清掃事業に取り組むことで、広く市民に対して「身近な河川をみんなできれいにしよう」という河川愛護精神の高揚を図る。												
対象 (誰を・何を)	市民、事業者												
求める成果 (どのような状態にしたいか)	市民が、川の大切さを認識し、ごみを川に捨てない、汚さないという河川愛護精神の高揚を図ることで、良好な河川環境を確保する。												
事業概要	市民による河川清掃の取組を支援するため、河川愛護団体に対し、清掃に必要な用具等の支給などを行う。 また、関係団体との連絡調整や、市としても河川清掃事業を実施することで、河川愛護精神の高揚を図り、身近な河川をきれいにしようという啓発を行っている。												
実施内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録団体(団体)</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>清掃回数(回)</td> <td>148</td> <td>81</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成26年度	平成27年度	登録団体(団体)	13	12	12	清掃回数(回)	148	81	65
		平成25年度	平成26年度	平成27年度									
登録団体(団体)	13	12	12										
清掃回数(回)	148	81	65										
<p>河川愛護活動への支援                  清掃用具の配付(軍手、ごみ袋等)                  ボランティア保険の加入                  市や関係団体が主催する主な河川清掃事業(平成27年度)                  市内一斉河川清掃(年1回)                  ラブリバー庄下川作戦(年1回)</p>													

## 事業費

(単位:千円)

		26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	事業費 A	47	22	24	
	需用費	43	20	19	清掃用具
	役務費	4	2	5	ボランティア保険
人件費 B	人件費 B	1,640	2,219	2,239	
	職員人工数	0.22	0.28	0.28	
	職員人件費	1,640	2,219	2,239	
	嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	1,687	2,241	2,263		
C の財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	その他				
	一般財源	1,687	2,241	2,263	



中事業名	河川愛護運動推進事業費	中事業コード	8K1K
------	-------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
河川愛護運動推進事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	22	河港課 所管課 06-6489-6498
			人件費 B	2,219	
			合計 C(A+B)	2,241	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
	小事業枝番号		事業費 A		所管課
			人件費 B		
			合計 C(A+B)	0	
小事業名		27年度決算		特記事項	
合計			27年度決算		
			事業費 A	22	
			人件費 B	2,219	
		合計 C(A+B)	2,241		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	21世紀の尼崎運河再生プロジェクト事業費	8P15
根拠法令		
個別計画		
事業開始年度	平成20年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	裁量的
会計	01 一般会計
款	40 土木費
項	25 港湾費
目	05 港湾費

施策の展開方向 (18-3) 身近な自然や生態系を守るなど、継続的な環境の保全や創造に取り組み、次の世代に引き継いでいく。

局	都市整備局	課	公園計画・21世紀の森担当	所属長名	金子 智子
---	-------	---	---------------	------	-------

## 事業概要

事業実施趣旨	臨海地域の運河沿いは、行政が基盤整備等に積極的に取り組んできているが、市民にあまり認識されていない。そのため、臨海地域の貴重な地域資源である運河、河川等の魅力を高め、臨海地域の活性化を図る。
対象 (誰を・何を)	尼崎運河(概ね国道43号以南の中島川、武庫川に挟まれた地域内の運河及び運河周辺)
求める成果 (どのような状態にしたいか)	世界的にも高い水準のものづくり産業が集積する尼崎の特色を活かし、尼崎臨海地域の貴重な財産である運河や河川を核に、自然と人と産業との良好な共生関係による持続的発展が可能な“21世紀の環境先進都市”の創造を目指す。
事業概要	港湾管理者である兵庫県とともに、尼崎臨海地域の貴重な地域資源である運河、河川等の魅力を高め、発信する取組を進め、地域、地元企業との協働による地域づくりを通じて、臨海地域の活性化を図る。
実施内容	<p>21世紀の尼崎運河再生実行委員会において、尼崎運河再生の取組を検討するとともに、平成20年度から港湾管理者である兵庫県はハード事業、市は市民等にプロジェクトを周知するためのソフト事業を実施してきた。</p> <p>【財源】          社会資本整備総合交付金(国):平成20年度～平成24年度 事業費 1千万円(補助額約4百万円)          地域の夢推進事業補助金(県):平成25年度 事業費 891千円(補助額約429千円)</p> <p>&lt; 尼崎市の取組状況 &gt;          ・平成20～24年度 PR用DVD、環境学習教材用冊子の作成、各種社会実験、環境体験事業を実施。          ・平成25年度 小学校3・4年生を対象としたバス借上げ事業、チャンネルガイド養成講座を開始          ・平成26年度～ バス借上げ事業を教育委員会所管のかんきょうモデル都市あまがさき探検事業(対象は4年生のみ)に統合、チャンネルガイド養成講座も引き続き実施。</p> <p>&lt; 実績(参加延べ人数) &gt;          環境体験学習(20年度391人、21年度606人、22年度530人、23年度542人、24年度487人、25年度671人、26年度482人、27年度443人)、チャンネルガイド養成講座受講者(25年度20人、26年度18人、27年度9人)</p>

## 事業費

(単位:千円)

	26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	487	625	6,535	
報償費	119	140	0	講師謝礼
需用費	368	485	0	運河学習用小冊子
委託料	0	0	6,535	提案型事業委託制度導入にかかる人件費相当額の増
人件費 B	8,697	8,638	5,519	
職員人工数	1.10	1.09	0.69	
職員人件費	8,697	8,638	5,519	
嘱託等人件費				
合計 C(A+B)	9,184	9,263	12,054	
Cの財源内訳				
国庫支出金				
県支出金				
市債				
その他				
一般財源	9,184	9,263	12,054	

中事業名	21世紀の尼崎運河再生プロジェクト事業費	中事業コード	8P15
------	----------------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項		
21世紀の尼崎運河再生プロジェクト事業費	小事業枝番号	1	事業費 A	625	随意契約(少額随契除く)を行っている 平成27年度提案型事業委託制度により委託先が決定している(平成28年度~3年間)	所管課 公園計画・21世紀の森担当 06 6489 6530
			人件費 B	8,638		
			合計 C(A+B)	9,263		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項		
	小事業枝番号		事業費 A			所管課
			人件費 B			
			合計 C(A+B)	0		
合計		27年度決算				
			事業費 A	625		
			人件費 B	8,638		
			合計 C(A+B)	9,263		

# 平成28年度 事務事業シート (平成27年度決算)

事務事業名	尼崎21世紀の森構想推進事業	8U29
根拠法令		
個別計画	尼崎21世紀の森構想(県)、「尼崎21世紀の森」に関する基本協定書	
事業開始年度	平成14年度	
施策	18 環境保全・創造	

事業分類	ソフト事業
事業区分	義務等
会計	01 一般会計
款	40 土木費
項	30 都市計画費
目	10 調査費

施策の展開方向	(18-3) 身近な自然や生態系を守るなど、継続的な環境の保全や創造に取り組み、次の世代に引き継いでいく。		
局	都市整備局	課	公園計画・21世紀の森担当
所属長名	金子 智子		

## 事業概要

事業実施趣旨	臨海地域を魅力と活力のあるまちに再生する「尼崎21世紀の森構想(以下、「森構想」という。))を推進するため、兵庫県と共に「尼崎21世紀の森づくり協議会」を設立、あらゆる主体の参画と協働により活動中である。
対象 (誰を・何を)	国道43号以南臨海地域約1,000ha
求める成果 (どのような状態にしたいか)	森構想に基づきあらゆる主体の参画と協働による取組を進め、大規模な緑地をはじめ、自然環境の回復、創造を基本に森づくり・まちづくりを段階的に行い、市民の暮らしにゆとりとうるおいをもたらす水と緑豊かなまちをつくとともに、産業の活性化を図り、臨海地域を魅力と活力のあるまちに再生する。
事業概要	森構想推進の中核となる推進母体である「尼崎21世紀の森づくり協議会」の取組を支援するなど、市民・企業等の参画と協働による森づくり・まちづくりを段階的に具体化していく。
実施内容	<p>尼崎21世紀の森構想に基づき市民、企業、行政などあらゆる主体の参画と協働による森づくり・まちづくりを具体化していくためのシステムづくりを目指し、平成14年度に設置された「尼崎21世紀の森づくり協議会」(以下、「協議会」という。)や市民活動の実践の場である部会の運営・支援を行ってきた。平成25年度に、活動を支える部会員の増加と新たな人材の発掘、森構想の市民組織等による自立的な展開の進展を目指すため体制を見直し、協議会を協議体と活動体に区分した。現在、協議体は新・協議会として構想マネジメントの推進に専念。活動体は、森づくり活動に参画する団体(活動体)が自由に気軽に参画できる交流の場(プラットフォーム)「森の会議」を設置し、これまでの枠組みに捕らわれない自主的な活動を生み出すとともに、新たな活動団体等の参加を促し、活動の輪を広げている。</p>

## 事業費

(単位:千円)

		26年度決算	27年度決算	(参考)28年度予算	備考
事業費 A	旅費	30	31	30	出張旅費
	需用費	10	3	10	事務用品等の購入
	委託料	0	0	800	市民意識調査のための委託金
	負担金補助及び交付金	2,581	1,755	2,600	協議会の運営は、県と市の協定に基づき、事務局経費
	人件費 B	8,697	5,865	6,878	の2分の1を各々が負担。
	職員人工数	1.10	0.74	0.86	平成28年度拡充事業として、
	職員人件費	8,697	5,865	6,878	アンケート調査を行う。
	嘱託等人件費				
	合計 C(A+B)	11,318	7,654	10,318	
	Cの財源内訳				
国庫支出金					
県支出金					
市債					
その他					
一般財源	11,318	7,654	10,318		

中事業名	尼崎21世紀の森構想推進事業費	中事業コード	8U29
------	-----------------	--------	------

(単位:千円)

小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号	1	事業費 A	1,789	その他 協議会の委託事業、兵庫県との共同事業であり、契約事務は県で行われる。市は業者決定後、契約額の1/2を負担する。	公園計画・21世紀の森担当 所管課 06 6489 6530
		人件費 B	5,865		
		合計 C(A+B)	7,654		
小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号		事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号		事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号		事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号		事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号		事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号		事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
小事業名		27年度決算		特記事項	
小事業枝番号		事業費 A			所管課
		人件費 B			
		合計 C(A+B)	0		
合計		27年度決算			
		事業費 A	1,789		
		人件費 B	5,865		
	合計 C(A+B)	7,654			

